

3. 保護者調査結果

(1) 保護者の就労状況

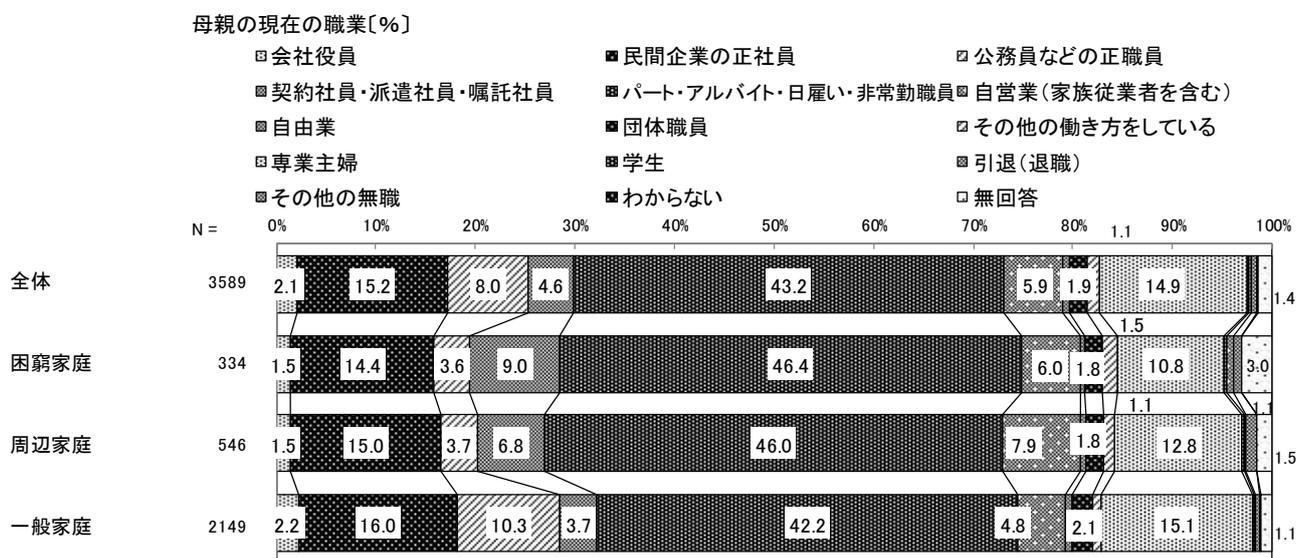
一般家庭に比べ生活困難家庭の保護者は、正規社員の割合が少ない。

二人親世帯では共働きが80.9%と多くを占めている。

①母親の就労状況

問 11 お子さんのお母さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。

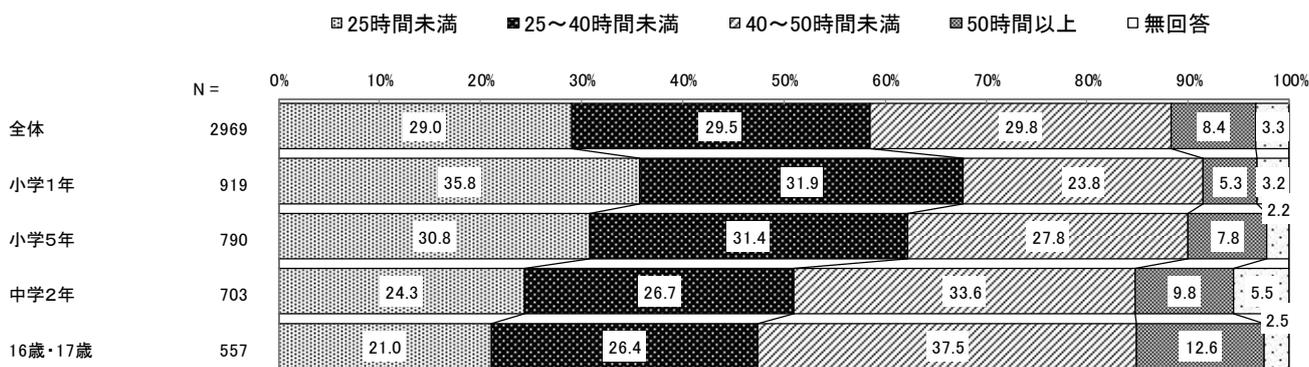
母親の就労状況は、全体では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も多く、43.2%である。生活困難家庭で「公務員などの正職員」がやや少なく、「契約社員・派遣社員・嘱託社員」がやや多い。なお、無回答には、母親がいない世帯を含んでいる。



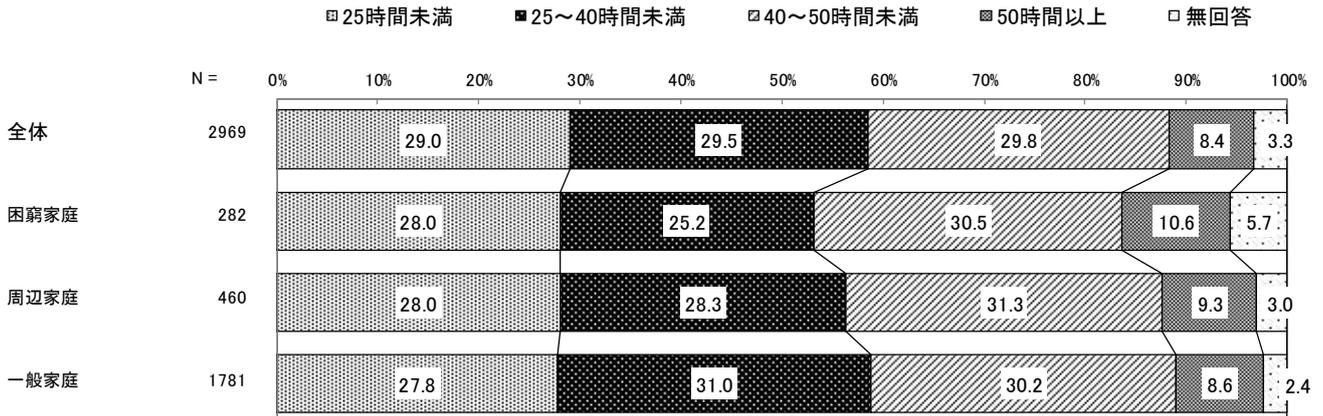
問 12 お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。お子さんのお母さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。

学年別では、母親の就業時間は、平均が31.7時間となっており、子どもの学年が上がるとともに、平均時間数は微増している。

母親の1週間の平均就業時間[%]



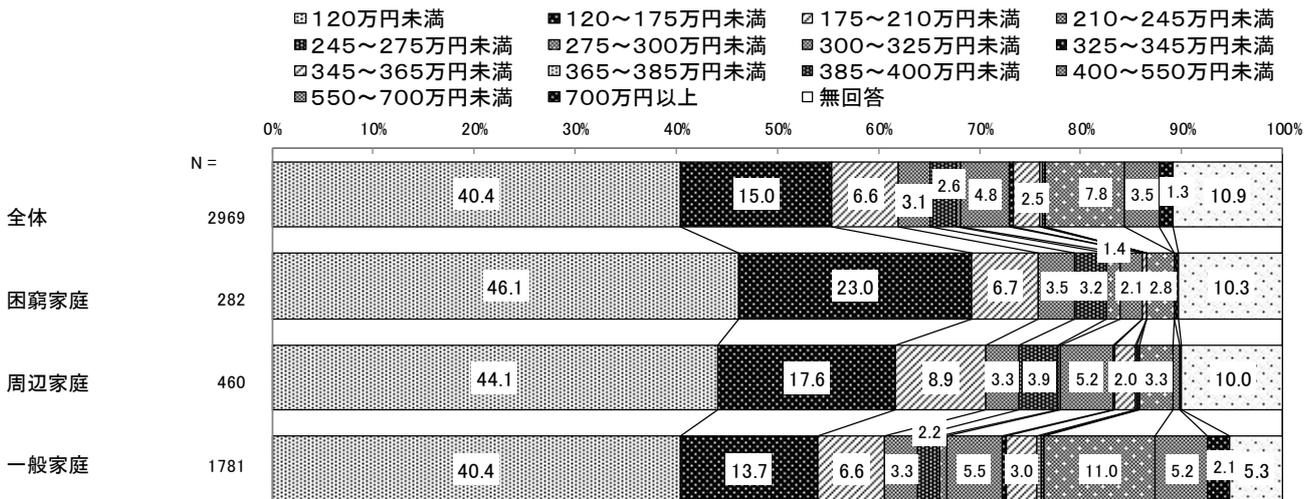
母親の1週間の平均就業時間[%]



問 13 お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。昨年1年間(2016年1月~12月)を合計した、お子さんのお母さんのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。

母親の年収は、平均が193.9万円で、「120万円未満」はいずれの家庭も40%台と差がないが、「120~175万円未満」が困窮家庭で23.0%と多い。

母親の昨年の年収[%]

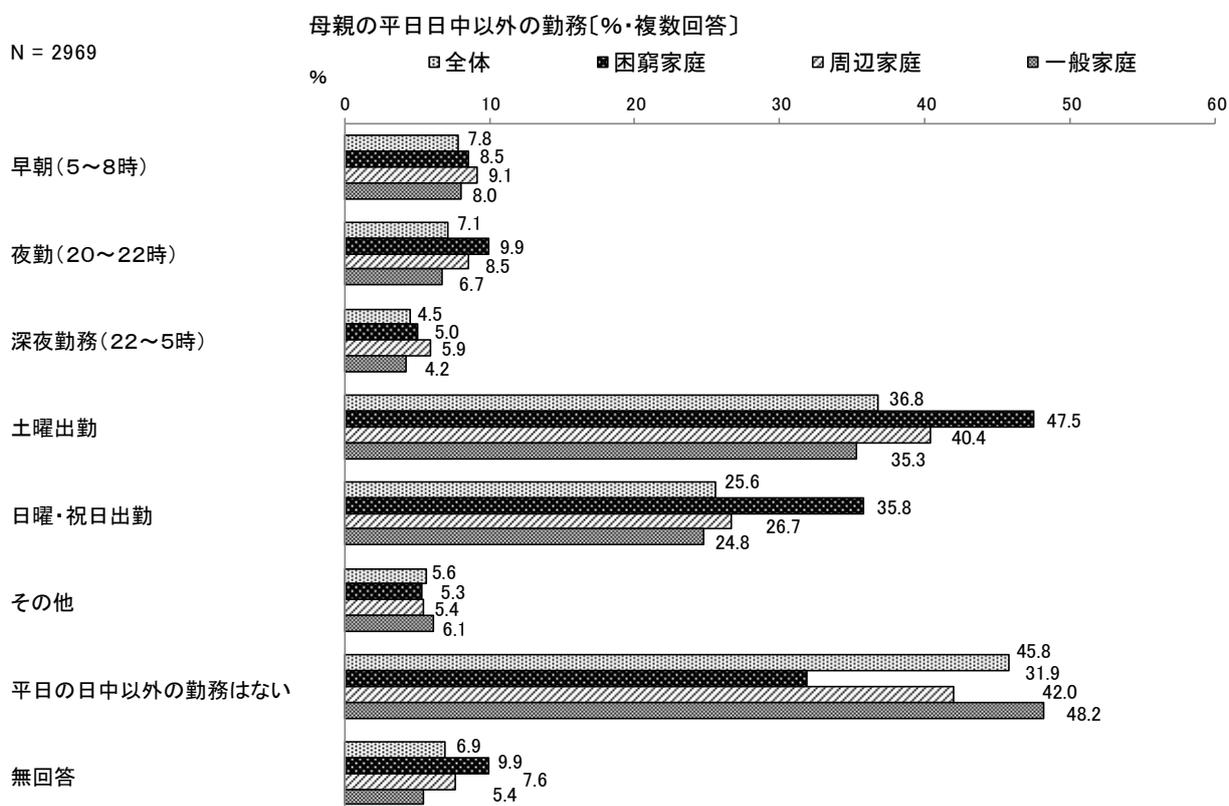
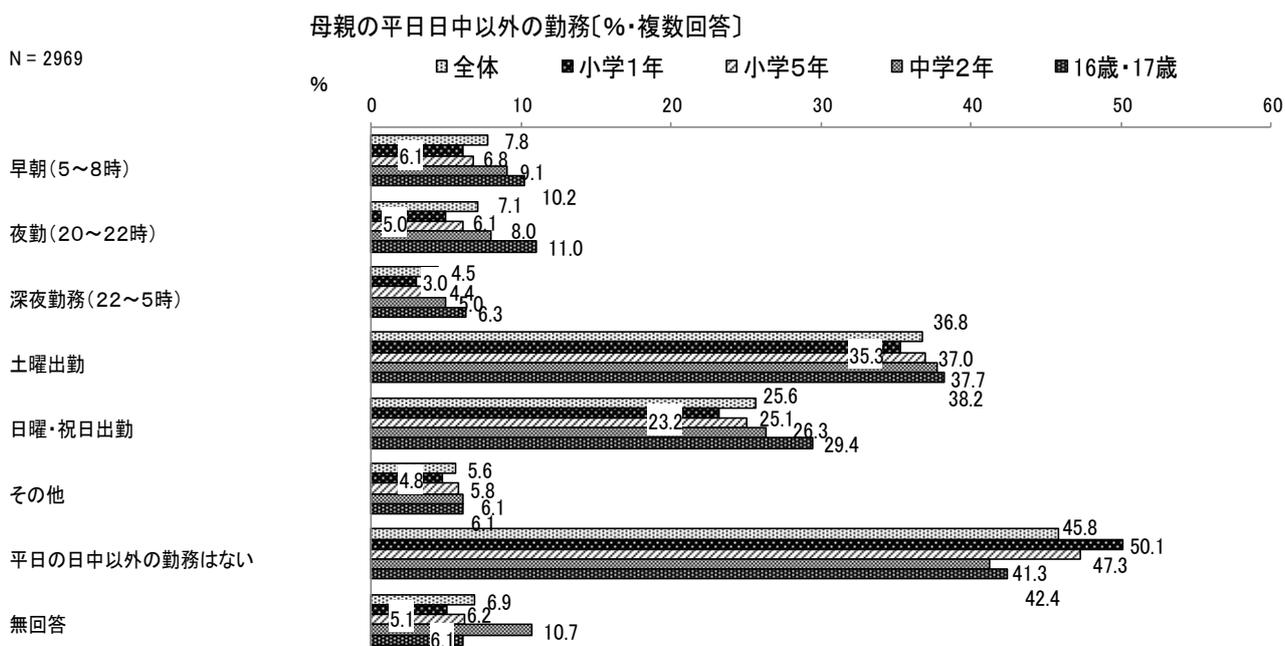


問 14 お母さんが職業をお持ちの方にお伺いします。お母さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。

母親の土・日曜日等の勤務状況は、学年別では、学年が上がるとともに「早朝(5～8時)」「夜勤(20～22時)」「深夜勤務(22～5時)」「土曜出勤」「日曜・祝日出勤」の割合が微増している。

生活困難度別では、困窮家庭で土曜出勤が47.5%、日曜・祝日出勤が35.8%と多い。

世帯構成別では、母子家庭:三世代で「早朝(5～8時)」が14.4%と全体に比べやや多く、「平日の日中以外の勤務はない」が28.8%と特に少ない。



	全体	母親の平日日中以外の勤務[%・複数回答]								
		早朝(5~8時)	夜勤(20~22時)	深夜勤務(22~5時)	土曜出勤	日曜・祝日出勤	その他	平日の日中以外の勤務はない	無回答	
全体	2969	231	211	133	1094	760	167	1360	205	
	100.0	7.8	7.1	4.5	36.8	25.6	5.6	45.8	6.9	
世帯タイプ別	母子家庭：二世帯	205	19	22	14	85	57	6	85	17
		100.0	9.3	△ 10.7	6.8	41.5	27.8	2.9	41.5	8.3
	母子家庭：三世帯	111	16	13	7	50	32	11	32	9
		100.0	▲ 14.4	11.7	6.3	45.0	28.8	9.9	▼ 28.8	8.1
	父子家庭：二世帯	67	8	7	2	25	16	1	30	9
		100.0	11.9	10.4	3.0	37.3	23.9	1.5	44.8	△ 13.4
	父子家庭：三世帯	12	1	1	1	5	2	1	4	2
		100.0	8.3	8.3	8.3	41.7	16.7	8.3	33.3	16.7
二人親家庭：二世帯	1832	118	106	68	632	429	106	886	122	
	100.0	▼ 6.4	▼ 5.8	3.7	▼ 34.5	▼ 23.4	5.8	△ 48.4	6.7	
二人親家庭：三世帯	710	61	55	37	281	212	40	314	43	
	100.0	8.6	7.7	5.2	39.6	▲ 29.9	5.6	44.2	6.1	
その他	32	8	7	4	16	12	2	9	3	
	100.0	▲ 25.0	▲ 21.9	△ 12.5	50.0	37.5	6.3	▼ 28.1	9.4	

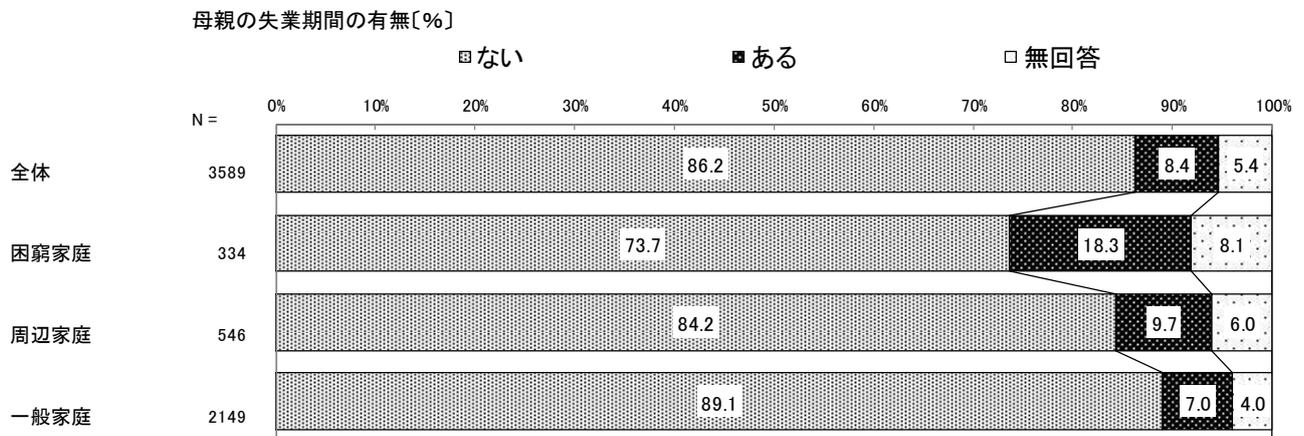
注：クロス表内の▼▽▲△は比率の有意差検定で全体と比べて差が出ていると判定された場合に表示しており、黒い方が信頼性は高い。(以下同様)

注：上段：件、下段：%(以下同様)

問 15 お子さんのお母さんは、過去3年間に仕事を探してもみつからなかった期間(失業期間)がありますか。

母親の失業期間は、全体では「ない」が86.2%と多く、「ある」は8.4%である。

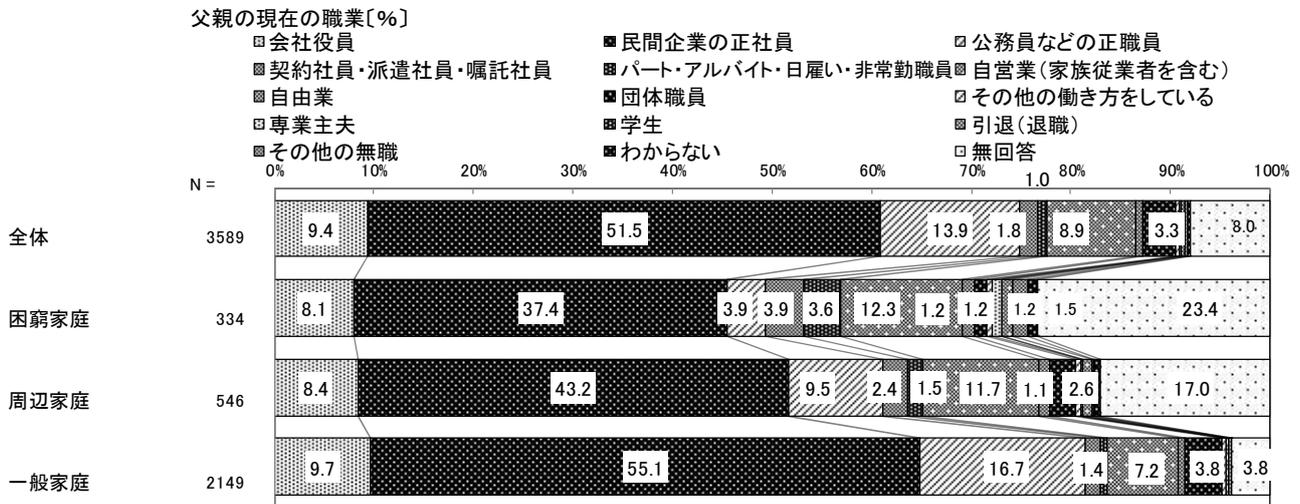
困窮家庭では「ある」が18.3%とやや多い。



②父親の就労状況

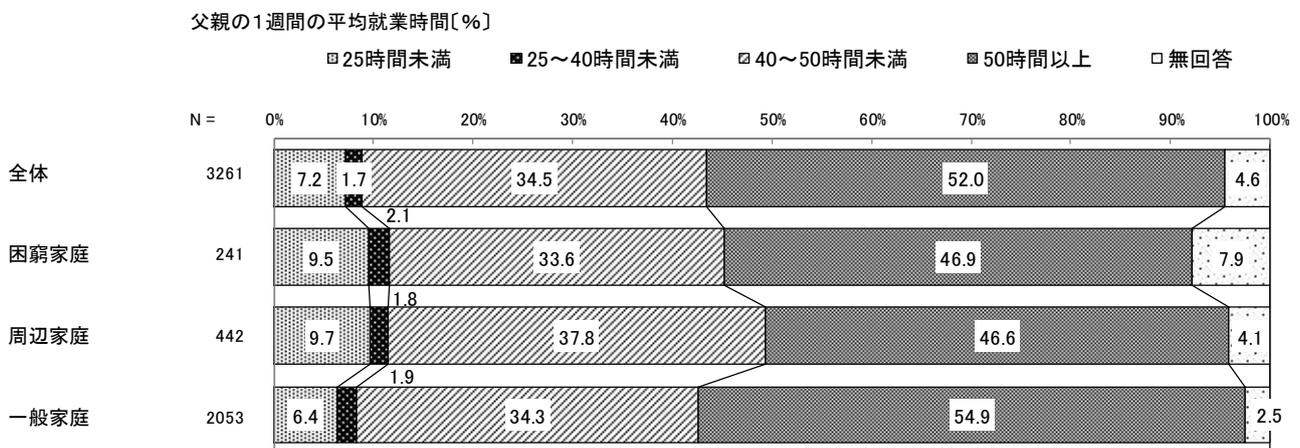
問 16 お子さんのお父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。

父親の就労状況は、全体では「民間企業の正社員」が 51.5%と最も多いが、困窮家庭は 37.4%と全体に比べ低くなっている。なお、無回答には父親がいない場合が含まれる。



問 17 お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。お子さんのお父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。

父親の就業時間は、平均が 49.3 時間である。「50 時間以上」は一般家庭では 54.9%と平均を上回っているが、生活困難家庭では 46%台とやや低く、平均を下回っている。

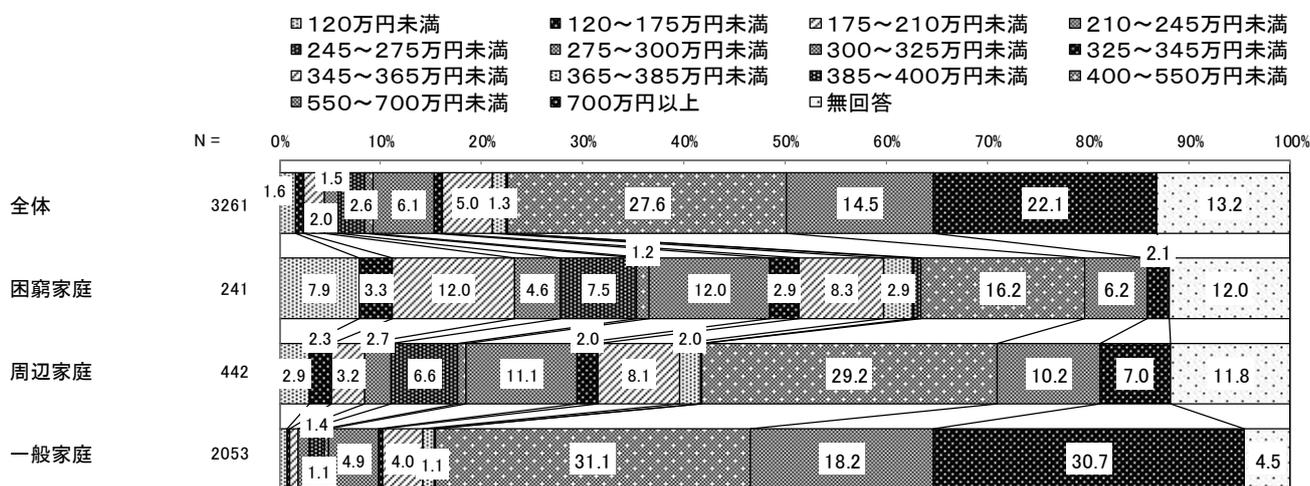


問 18 お父さんが職業をお持ちの方にお伺いします。昨年1年間(2016年1月～12月)を合計した、お子さんのお父さんのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。

父親の年収は、平均が544.7万円で、子どもの学年が上がるとともに、年収は微増している。

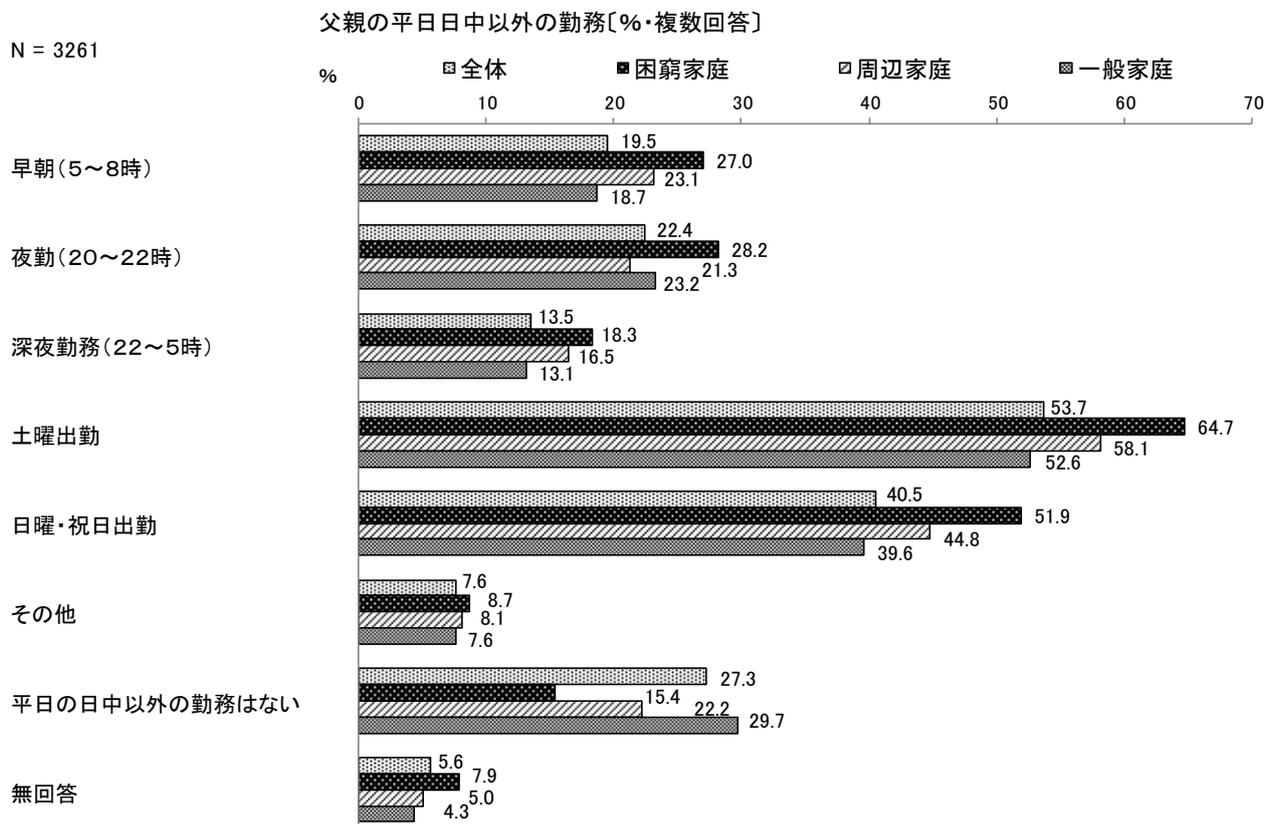
生活困難度別では、困窮家庭で210万円未満が23.2%と多い。

父親の昨年の年収[%]



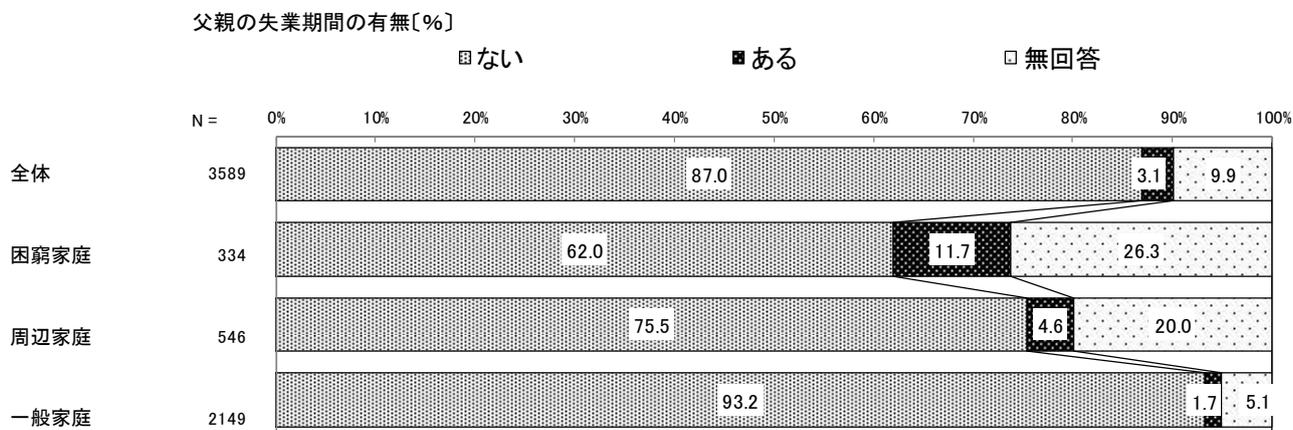
問 19 お父さんは、平日の日中以外の勤務がありますか。

父親の土・日曜日等の勤務状況は、困窮家庭で土曜出勤が64.7%、日曜・祝日出勤が51.9%と多い。



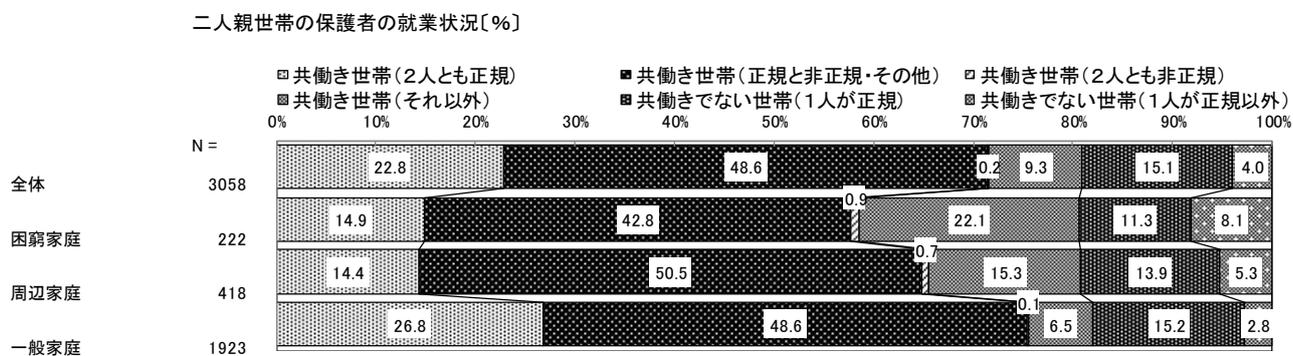
問 20 お子さんのお父さんは、過去3年間に仕事を探してもみつからなかった期間(失業期間)がありますか。

父親の失業期間は、全体では「ない」が 87.0%と多く、「ある」が 3.1%である。困窮家庭で「ない」が 62.0%と少なく、「ある」が 11.7%と多くなっている。



③二人親世帯の保護者の就業状況

二人親世帯(3,058 世帯)の保護者の就業状況は、「共働き世帯(正規と非正規・その他)」が 48.6%と多く、「共働き世帯(2人とも正規)」が 22.8%で、共働き世帯が 80.9%と多くを占め、共働きでない世帯は 19.1%である。



(2) 家計の状況

金銭的な理由で食料や衣類の購入、公共料金や家賃(または住宅ローン)の支払いができなかったという回答は、困窮家庭で多く回答されている。

[食料や衣類の購入、公共料金や家賃等の支払いの状況(過去1年間)]

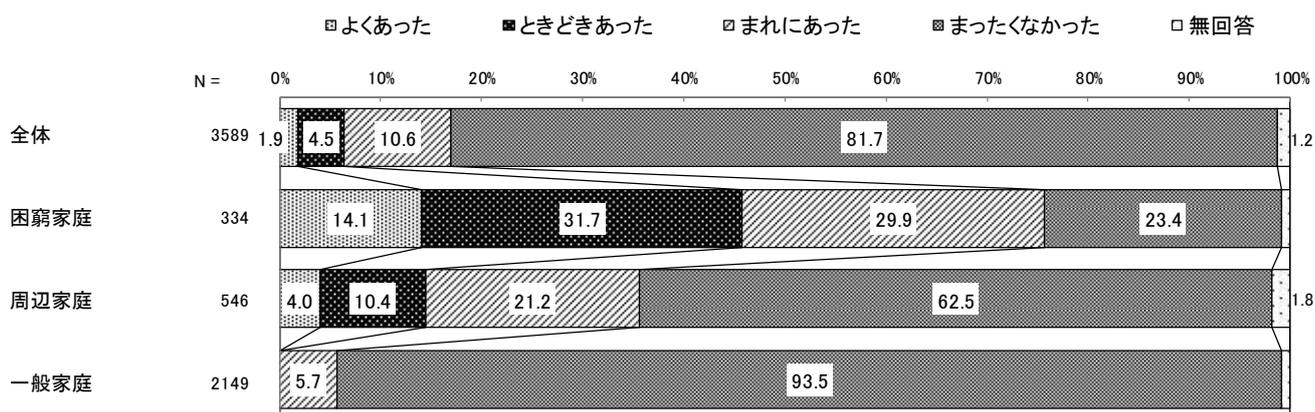
問 21 あなたの家庭では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とするものを買えないことがありましたか。また、経済的な理由で、サービス・料金について、支払えないことがありましたか。

全体では、17.0%の世帯(「よくあった」、「ときどきあった」、「まれにあった」の合計)で、過去1年間に金銭的な理由で家族が必要とする食料が買えなかったことがあり、22.7%の世帯で衣類が買えなかったことがある。また、公共料金(電話、電気、ガス、水道)、家賃(または住宅ローン)はそれぞれの全体の4%前後の世帯で支払いができなかったという回答がみられ、困窮家庭ではその割合が高く、30%前後である。

世帯構成別の食料や衣類の購入は、いずれも母子家庭:二世帯で「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」割合が全体に比べて高い。

1) お金が足りなくて食料を買えないこと

お金が足りなくて食料を買えないこと[%]

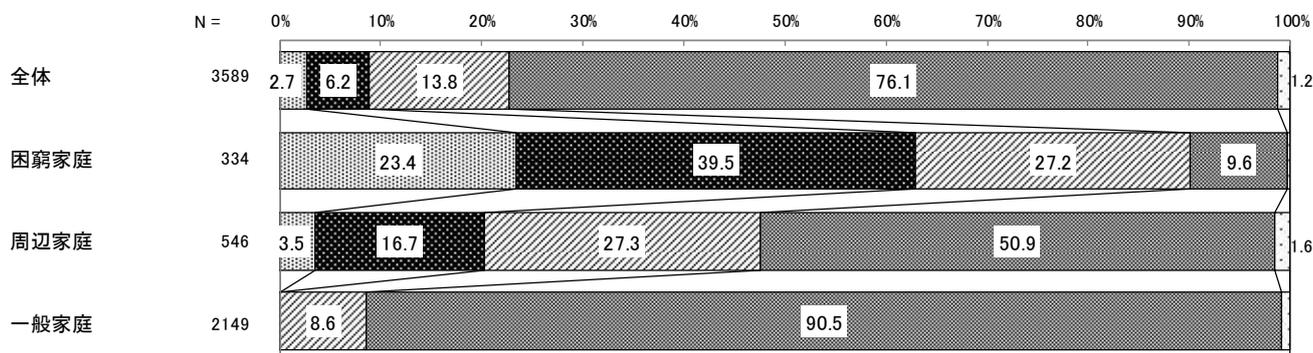


	全体	お金が足りなくて食料を買えないこと[%]					
		よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答	
全体	3589	69	163	380	2934	43	
	100.0	1.9	4.5	10.6	81.7	1.2	
世帯タイプ別	母子家庭:二世帯	230	19	19	39	150	3
		100.0	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 17.0	▼ 65.2	1.3
	母子家庭:三世帯	124	1	8	18	94	3
		100.0	0.8	6.5	14.5	75.8	2.4
	父子家庭:二世帯	94	4	6	9	75	-
		100.0	4.3	6.4	9.6	79.8	-
	父子家庭:三世帯	32	-	3	5	24	-
		100.0	-	9.4	15.6	75.0	-
二人親家庭:二世帯	2243	34	98	233	1858	20	
	100.0	1.5	4.4	10.4	82.8	0.9	
二人親家庭:三世帯	815	10	25	68	699	13	
	100.0	1.2	▼ 3.1	▼ 8.3	▲ 85.8	1.6	
その他	51	1	4	8	34	4	
	100.0	2.0	7.8	15.7	▼ 66.7	▲ 7.8	

2) お金が足りなくて衣類を買えないこと

お金が足りなくて衣類を買えないこと[%]

□ よくあった ■ ときどきあった ▨ まれにあった ▩ まったくなかった □ 無回答

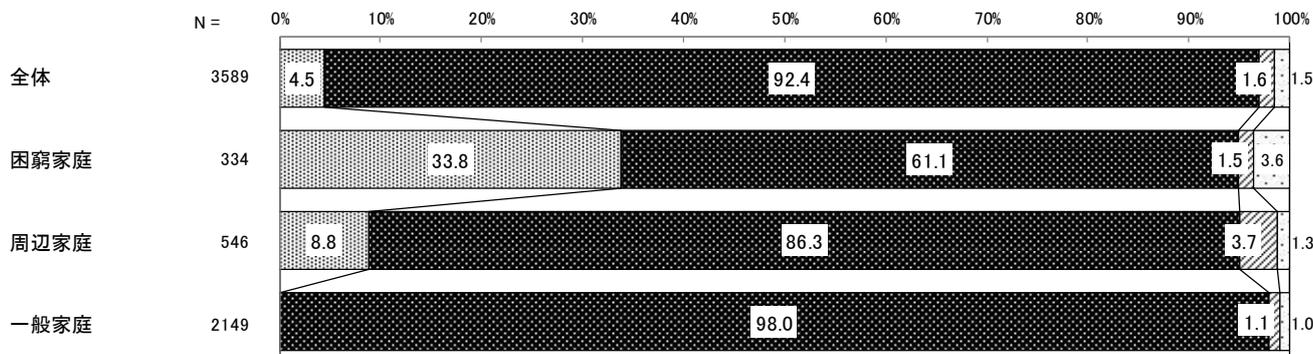


		全体	お金が足りなくて衣類を買えないこと[%]				
			よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答
全体		3589	97	223	494	2731	44
		100.0	2.7	6.2	13.8	76.1	1.2
世帯タイプ別	母子家庭: 二世帯	230	22	24	50	130	4
		100.0	▲ 9.6	▲ 10.4	▲ 21.7	▼ 56.5	1.7
	母子家庭: 三世帯	124	3	12	21	85	3
		100.0	2.4	9.7	16.9	▼ 68.5	2.4
	父子家庭: 二世帯	94	4	9	11	70	-
		100.0	4.3	9.6	11.7	74.5	-
	父子家庭: 三世帯	32	1	2	5	24	-
		100.0	3.1	6.3	15.6	75.0	-
二人親家庭: 二世帯	2243	49	139	312	1724	19	
	100.0	2.2	6.2	13.9	76.9	0.8	
二人親家庭: 三世帯	815	14	34	86	667	14	
	100.0	1.7	▼ 4.2	▼ 10.6	▲ 81.8	1.7	
その他	51	4	3	9	31	4	
	100.0	△ 7.8	5.9	17.6	▼ 60.8	▲ 7.8	

3) 電話料金

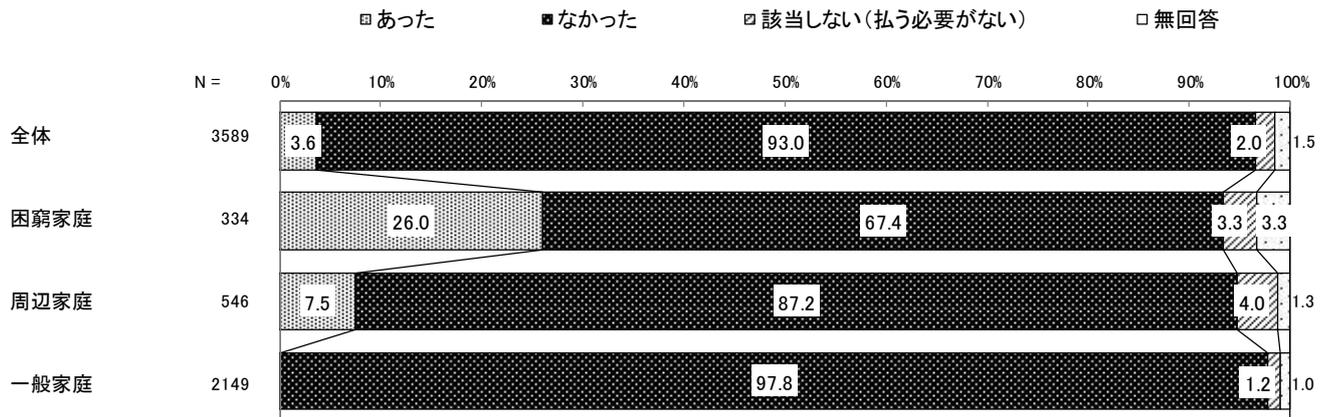
電話料金[%]

□ あった ■ なかった ▨ 該当しない(払う必要がない) □ 無回答



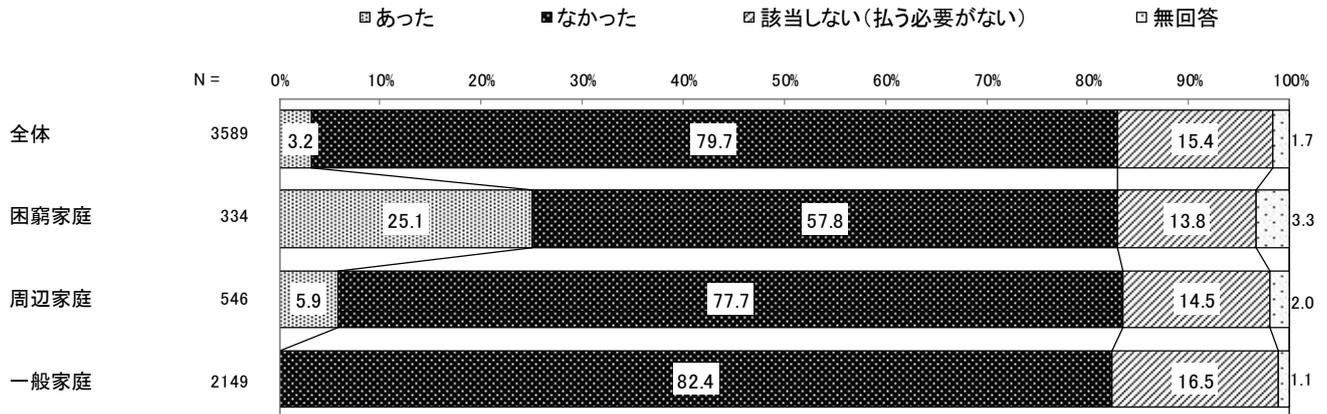
4) 電気料金

電気料金[%]



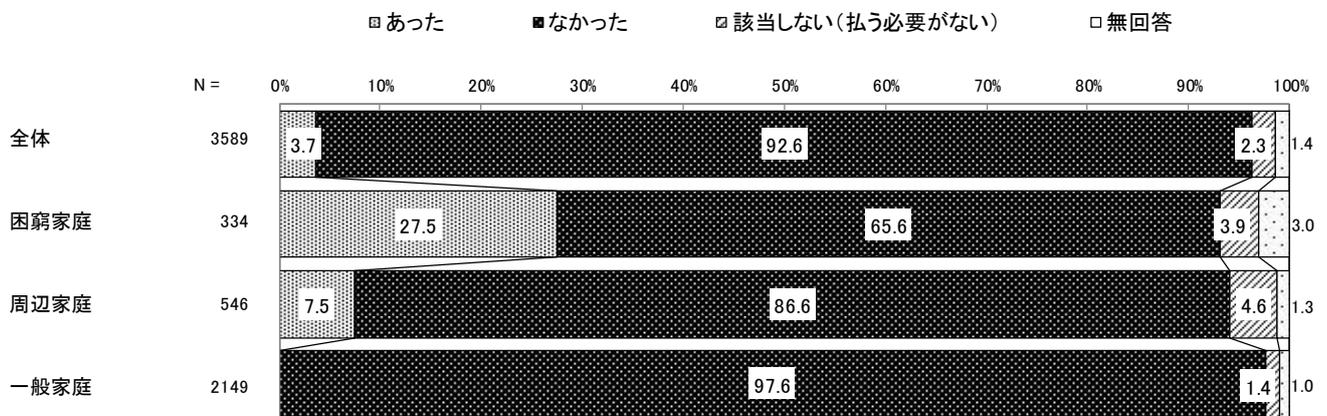
5) ガス料金

ガス料金[%]



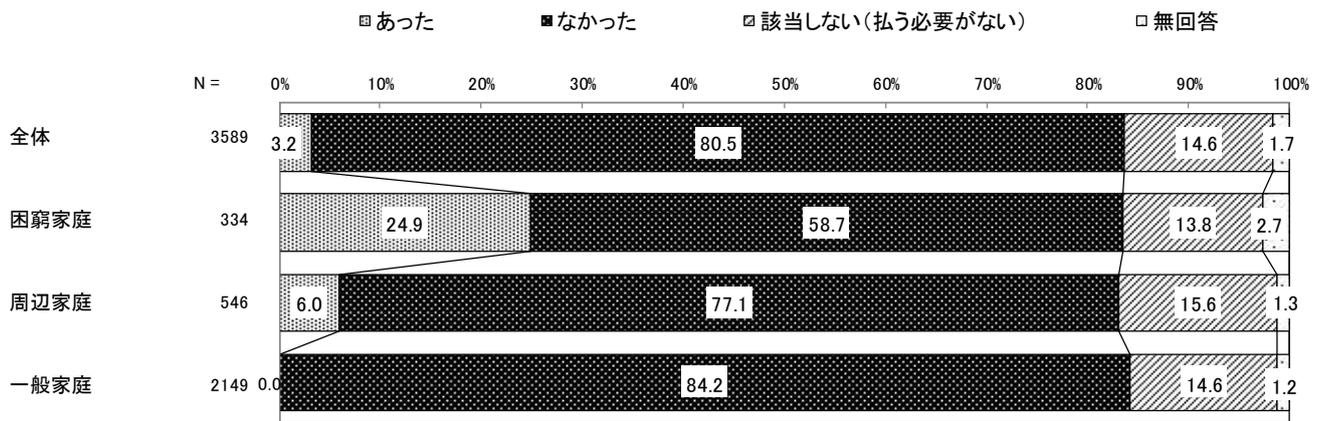
6) 水道料金

水道料金[%]



7) 家賃（または住宅ローン）

家賃(または住宅ローン)[%]



(3) 世帯の所有物や子どもの体験・活動状況等

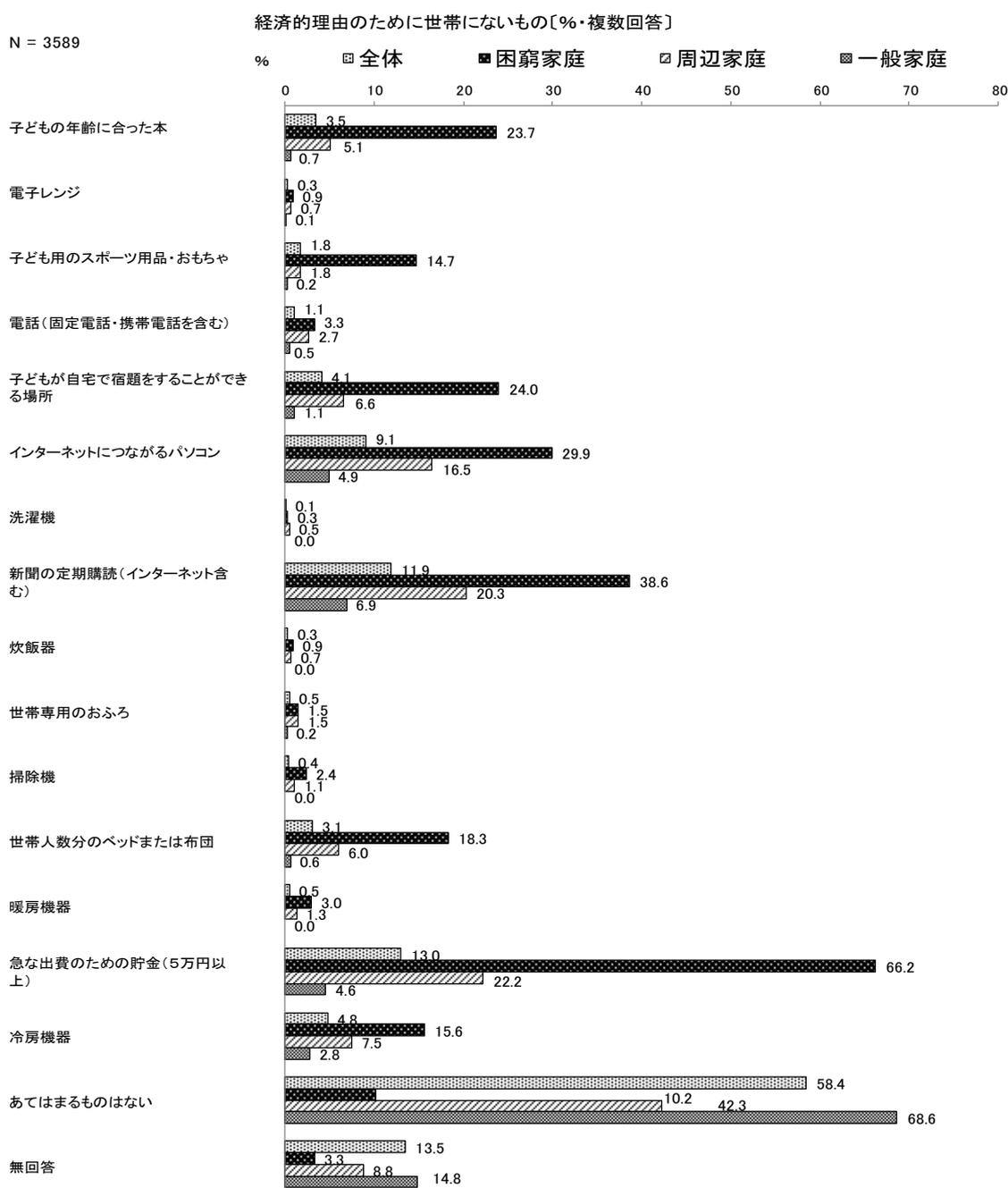
経済的理由で世帯にないもの、博物館等・スポーツ観戦・キャンプなどの体験の有無は、生活困難度により違いがみられる。

教育費の負担感は全体的にみられるが、生活困難家庭では教育に関する経費のほか、生活費・医療費などの負担感の回答も多い。

①経済的理由で世帯にないもの

問 22 経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。

経済的理由のために世帯にないものは、全体では「あてはまるものはない」が 58.4%と多いものの、困窮家庭では各項目で多く「世帯にない」と回答されている。困窮家庭で世帯にないものとしては、「急な出費のための貯金(5万円以上)」が 66.2%と最も多く、「新聞の定期購読(インターネット含む)」が 38.6%、「インターネットにつながるパソコン」が 29.9%、「子どもが自宅で宿題をすることができる場所」が 24.0%、「子どもの年齢に合った本」が 23.7%と続いている。

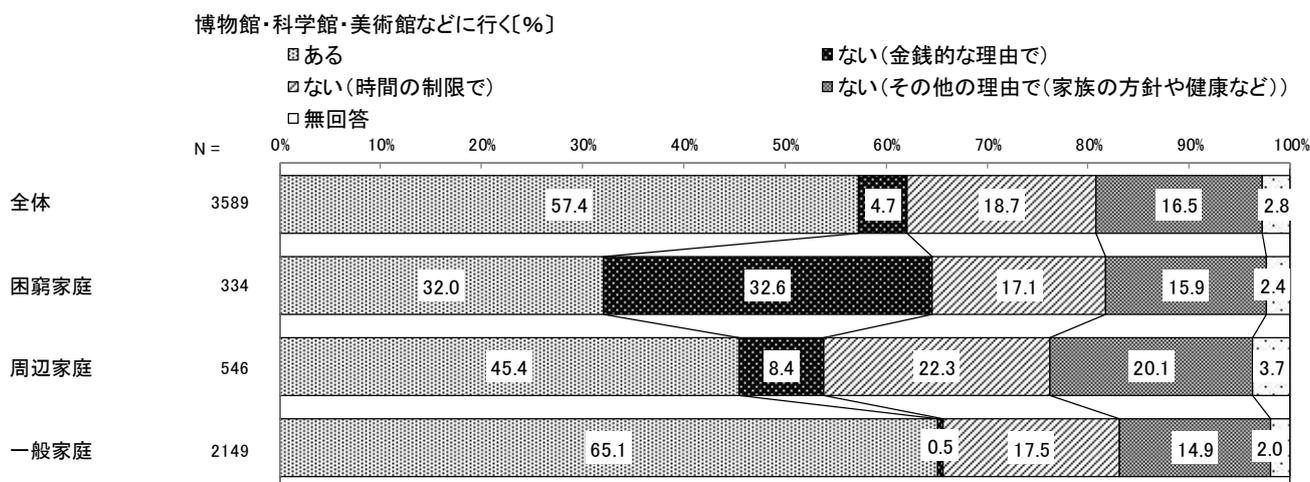


②子どもの体験・活動

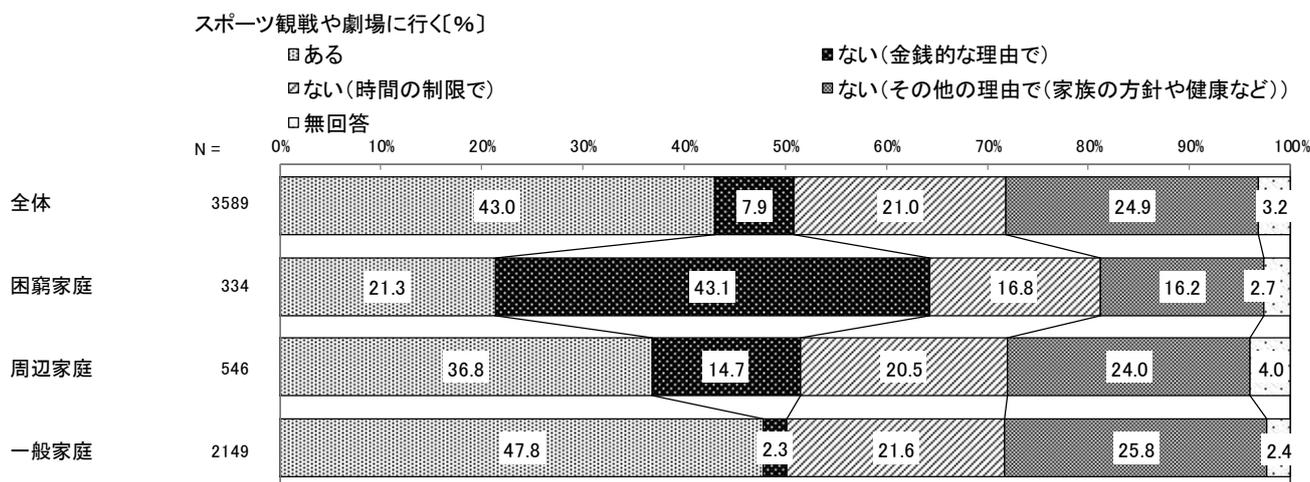
問 23 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。または、これまでにしたことがありますか。

過去1年間において、全体では保護者が子どもと「デパートやショッピングモールに行く」が93.9%と多く、「映画に行く」、「遊園地やテーマパークに行く」が70%台で続いている。「博物館・科学館・美術館などに行く」、「スポーツ観戦や劇場に行く」、「キャンプやバーベキューに行く」、「スキーやスケートに行く」、「海水浴に行く」などは40～50%台である。「時間の制限で行かない」という回答は「デパートやショッピングモールに行く」以外は10～20%台である。困窮家庭では、「金銭的な理由で行かない」という回答が各項目で多くなっている。

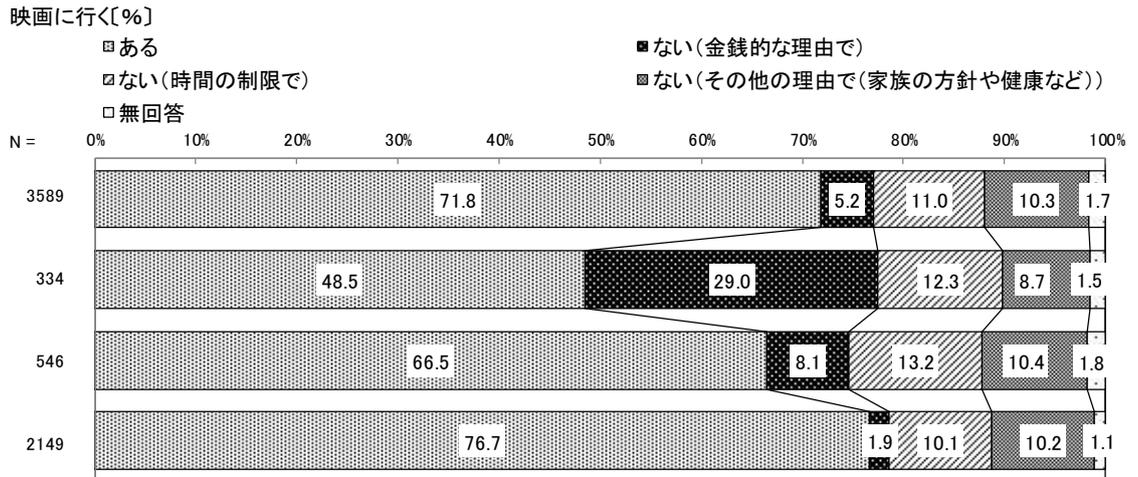
1) 博物館・科学館・美術館などに行く



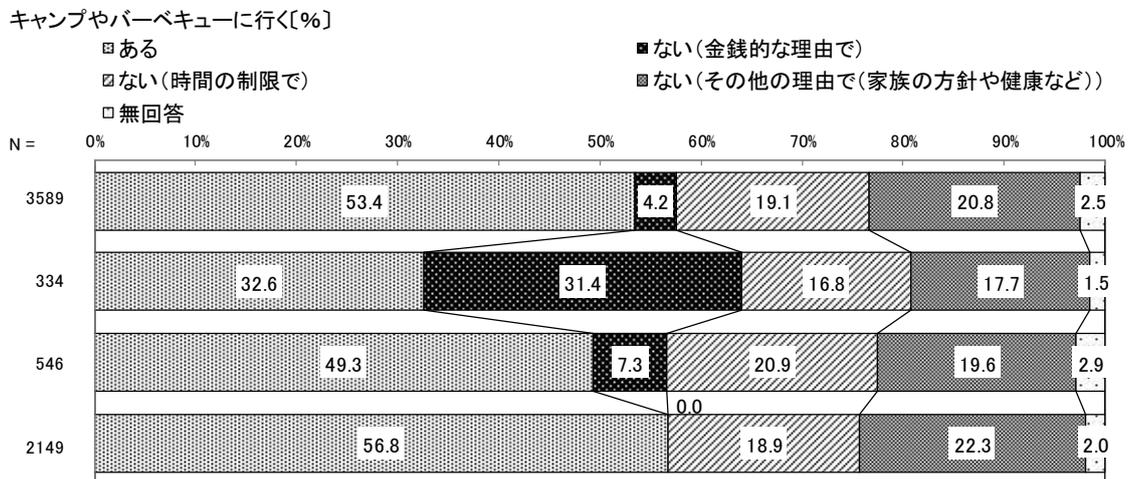
2) スポーツ観戦や劇場に行く



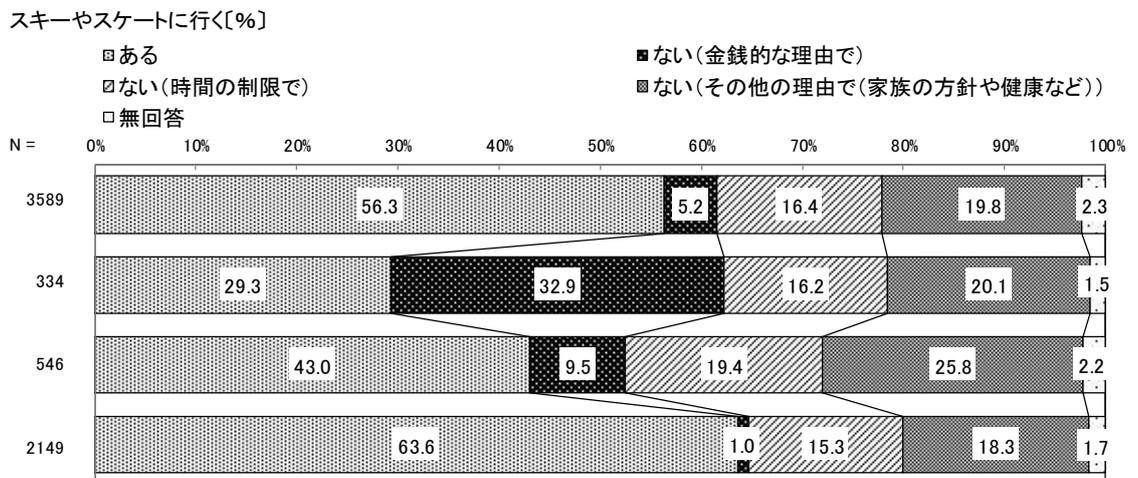
3) 映画に行く



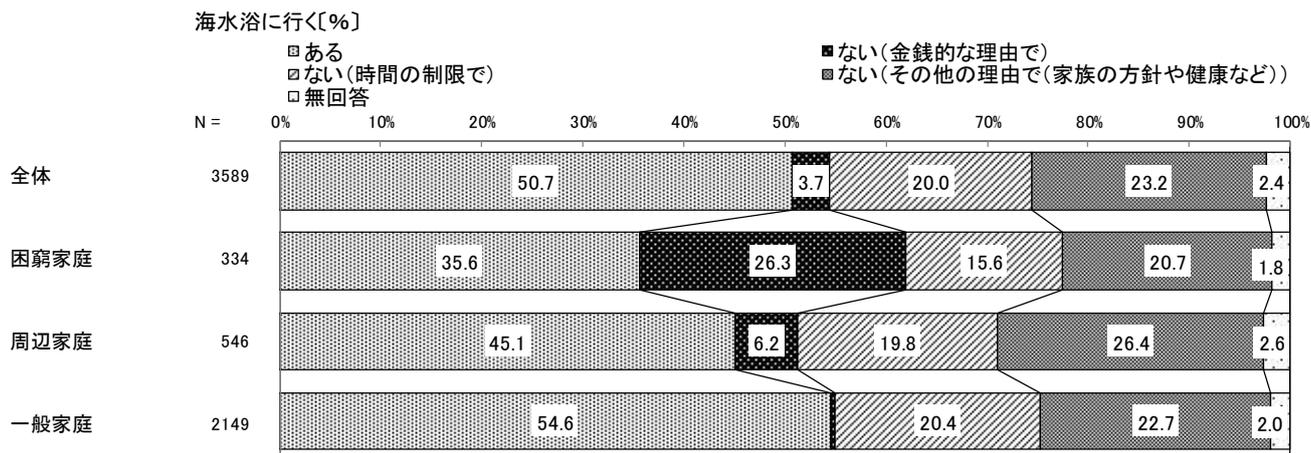
4) キャンプやバーベキューに行く



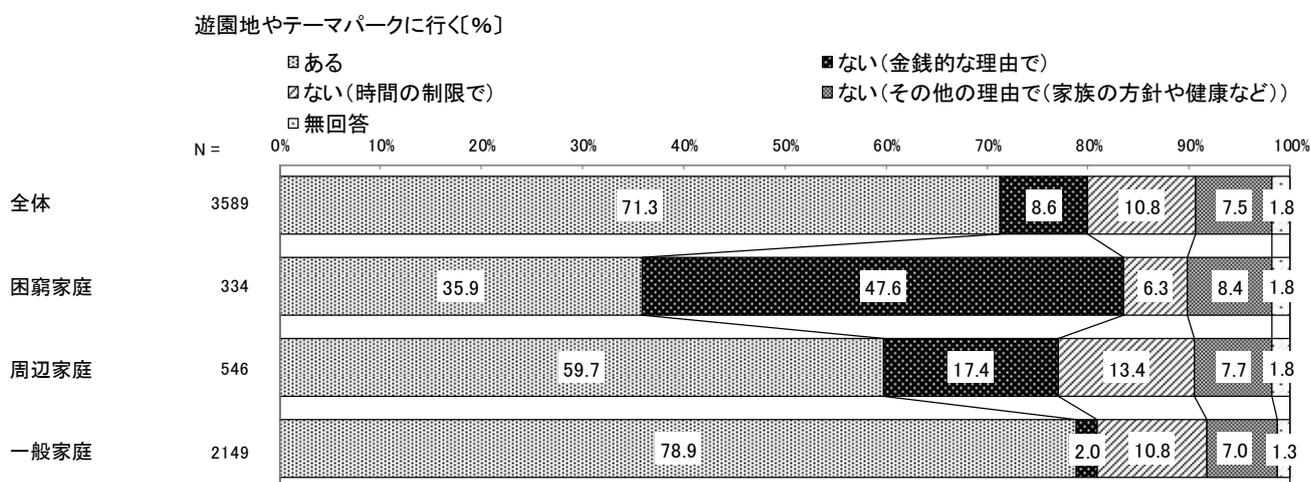
5) スキーやスケートに行く



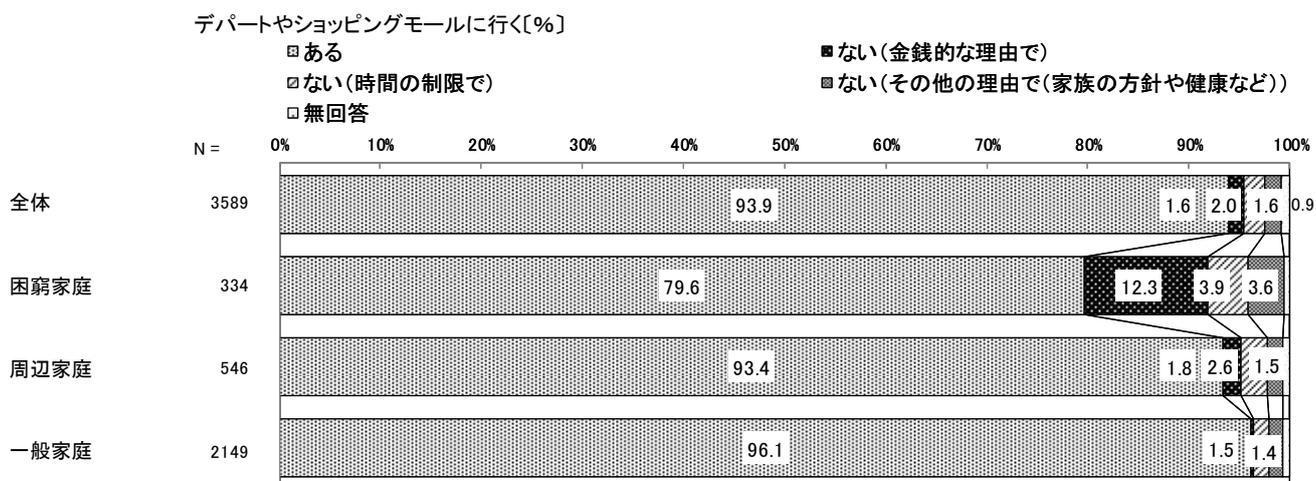
6) 海水浴に行く



7) 遊園地やテーマパークに行く



8) デパートやショッピングモールに行く



③家庭で子どものために行っている支出

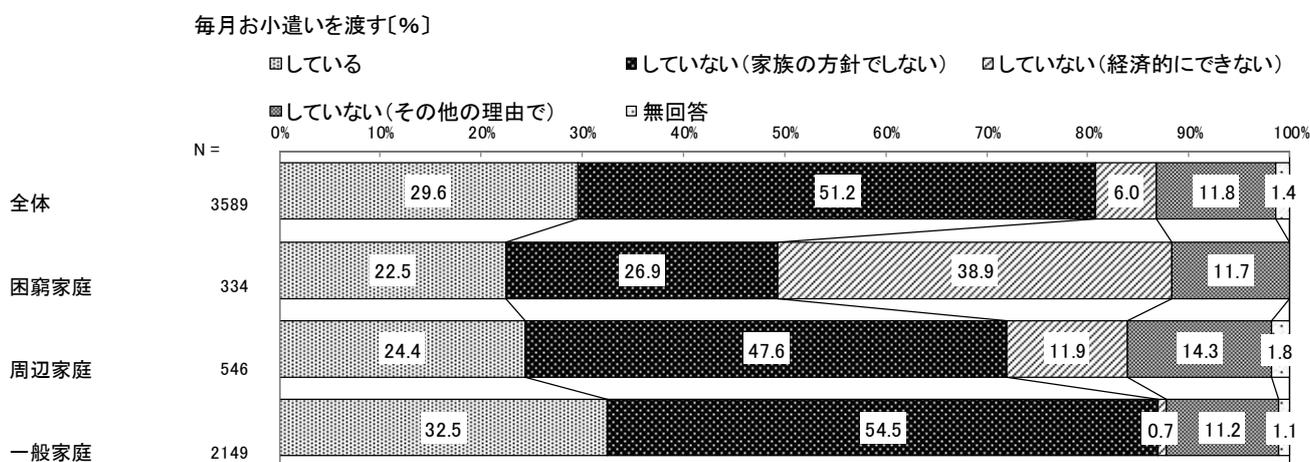
保護者が「経済的にできない」子どものための支出として、全体では、「1年に1回くらい家族旅行に行く」、「学習塾に通わせたり通信教育を受ける」、「習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる」はそれぞれ 10%前後の回答で、困窮家庭では、「1年に1回くらい家族旅行に行く」、「学習塾に通わせたり、通信教育を受ける」がそれぞれ 65%前後、「習い事(音楽、スポーツ、習字等)」が 49.7%と多い。

問 24 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。

1) 毎月お小遣いを渡す

全体では、「家族の方針でしない」が 51.2%と最も多く、「している」が 29.6%となっている。

生活困難度別では、同じ「していない」でも困窮家庭は「経済的にできない」が 38.9%と多く、一般家庭は「家族の方針でしない」が 54.4%と多くなっている。

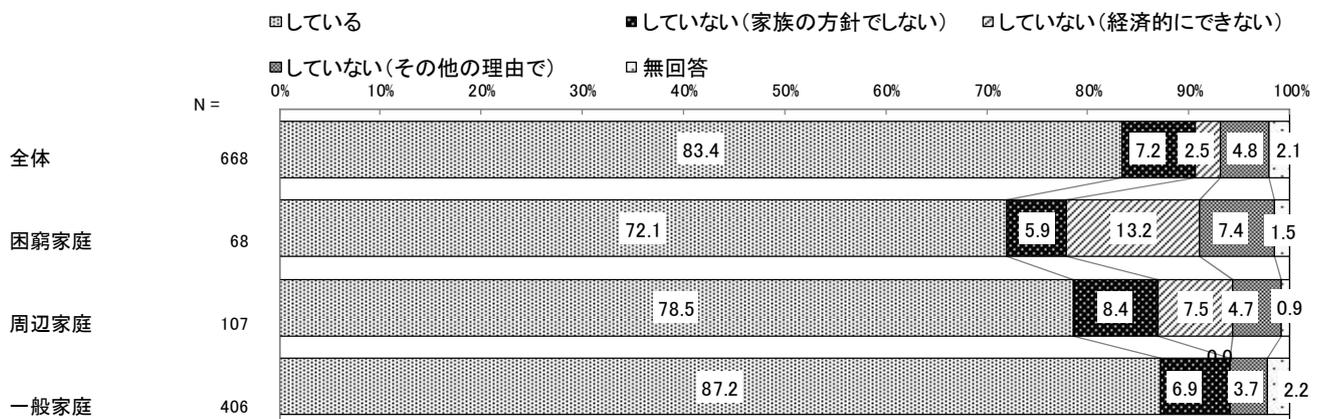


		全体	毎月お小遣いを渡す[%]				
			している	していない (家族の方針 ではない)	していない (経済的にで きない)	していない (その他の理 由で)	無回答
全体		3589	1061	1839	215	425	49
		100.0	29.6	51.2	6.0	11.8	1.4
生活 困窮 度別 × 調査 票別	困窮家庭	334	75	90	130	39	-
		100.0	▼ 22.5	▼ 26.9	▲ 38.9	11.7	▽ -
	困窮家庭: 小学1年	96	9	40	31	16	-
		100.0	▼ 9.4	41.7	▲ 32.3	16.7	-
	困窮家庭: 小学5年	79	17	24	33	5	-
		100.0	21.5	▼ 30.4	▲ 41.8	6.3	-
	困窮家庭: 中学2年	91	24	17	42	8	-
		100.0	26.4	▼ 18.7	▲ 46.2	8.8	-
	困窮家庭: 16歳・17歳	68	25	9	24	10	-
		100.0	36.8	▼ 13.2	▲ 35.3	14.7	-
	周辺家庭	546	133	260	65	78	10
		100.0	▼ 24.4	47.6	▲ 11.9	14.3	1.8
	周辺家庭: 小学1年	174	16	117	14	23	4
		100.0	▼ 9.2	▲ 67.2	8.0	13.2	2.3
	周辺家庭: 小学5年	141	31	70	17	21	2
		100.0	▽ 22.0	49.6	▲ 12.1	14.9	1.4
	周辺家庭: 中学2年	124	28	50	20	24	2
		100.0	22.6	▽ 40.3	▲ 16.1	▲ 19.4	1.6
周辺家庭: 16歳・17歳	107	58	23	14	10	2	
	100.0	▲ 54.2	▼ 21.5	▲ 13.1	9.3	1.9	
一般家庭	2149	698	1171	16	240	24	
	100.0	▲ 32.5	▲ 54.5	▼ 0.7	11.2	1.1	
一般家庭: 小学1年	694	55	526	3	101	9	
	100.0	▼ 7.9	▲ 75.8	▼ 0.4	▲ 14.6	1.3	
一般家庭: 小学5年	578	175	353	4	42	4	
	100.0	30.3	▲ 61.1	▼ 0.7	▼ 7.3	0.7	
一般家庭: 中学2年	471	204	208	5	50	4	
	100.0	▲ 43.3	▼ 44.2	▼ 1.1	10.6	0.8	
一般家庭: 16歳・17歳	406	264	84	4	47	7	
	100.0	▲ 65.0	▼ 20.7	▼ 1.0	11.6	1.7	

2) 友達と遊びに出かけるためのお金を渡す(夏休みに遠出する時など毎月のお小遣いとは別に渡す)
(16歳・17歳のみ)

全体では、「している」が83.4%と最も多いが、生活困難度別では、「経済的にできない」が一般家庭は0%だが、困窮家庭は13.2%、周辺家庭は7.5%と差がみられる。

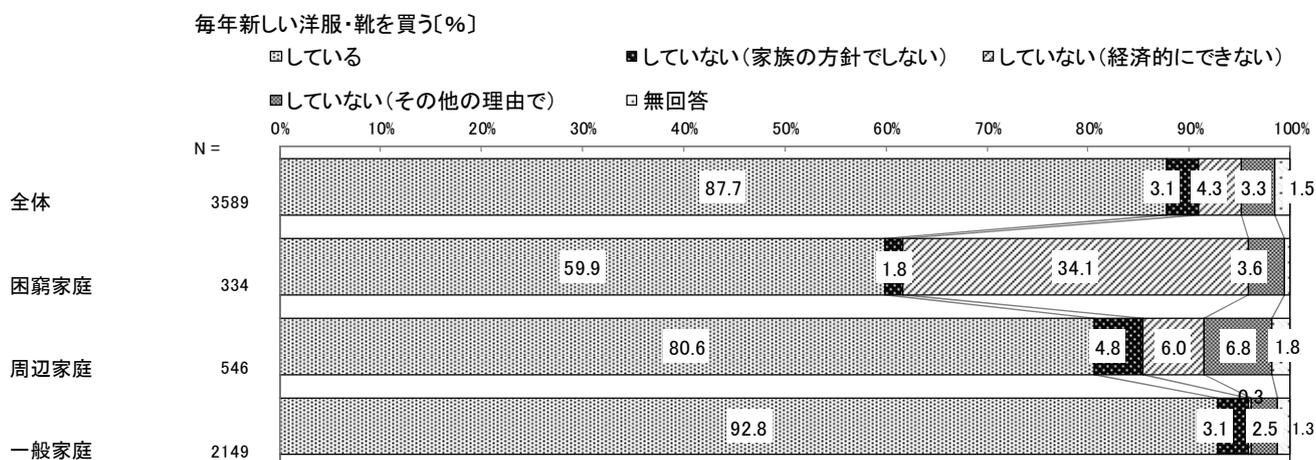
友達と遊びに出かけるためのお金を渡す[%]



3) 毎年新しい洋服・靴を買う

全体では、「している」が 87.7%と最も多く、そのほかの選択肢は無回答を除いてほぼ同じ割合となっている。

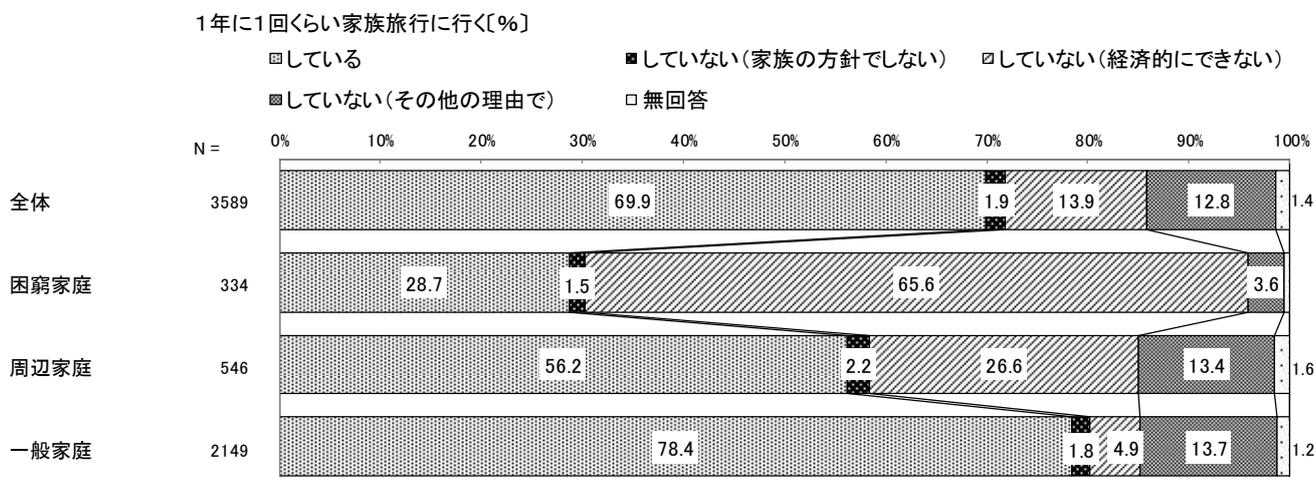
生活困難度別では、困窮家庭の「している」が 59.9%と少なく、「経済的にできない」が 34.1%と他の区分に比べて多い。



4) 1年に1回くらい家族旅行に行く

全体では、「している」が 69.9%と最も多く、「経済的にできない」が 13.9%と続いている。

生活困難度別では、困窮家庭の「経済的にできない」が 65.6%と最も多くなっている。

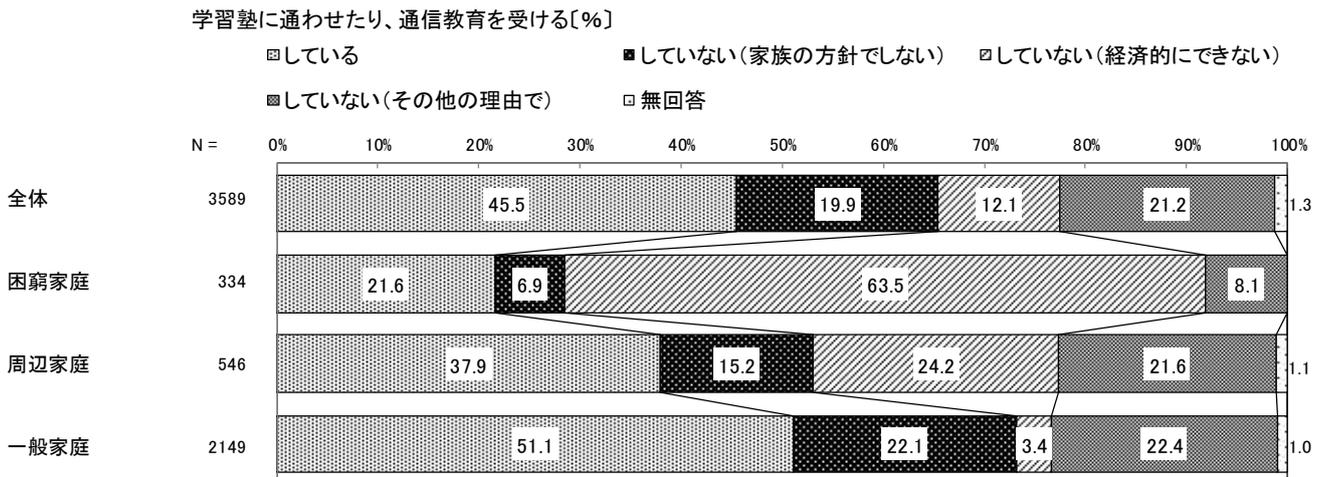
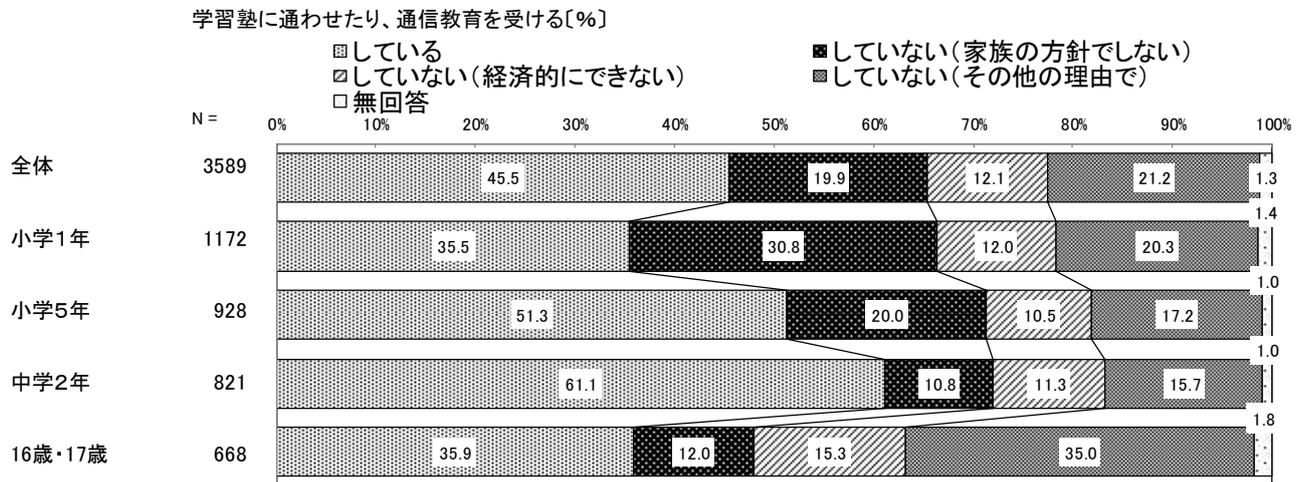


5) 学習塾に通わせたり、通信教育を受ける

全体では、「している」が45.5%と最も多く、「していない(その他の理由で)」が21.2%、「家族の方針でしない」が19.9%と続いている。

学年別では、小学1年は「家族の方針でしない」が30.8%と多く、中学2年は「している」が61.1%と多い。

生活困難度別では、困窮家庭は、「経済的にできない」が63.5%と最も多くなっている。

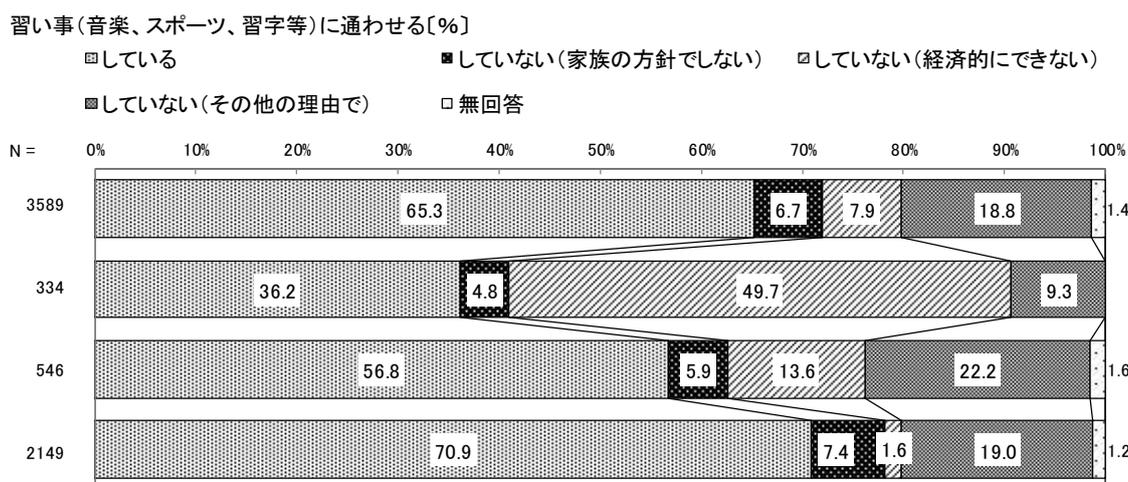
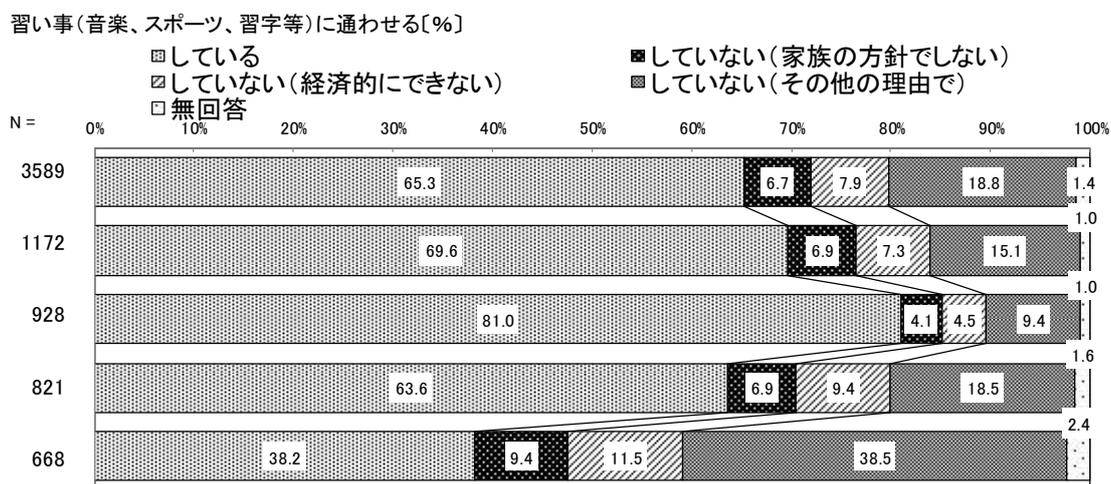


6) 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる

全体では、「している」が65.3%と最も多く、「していない(その他の理由で)」が18.8%と続いている。

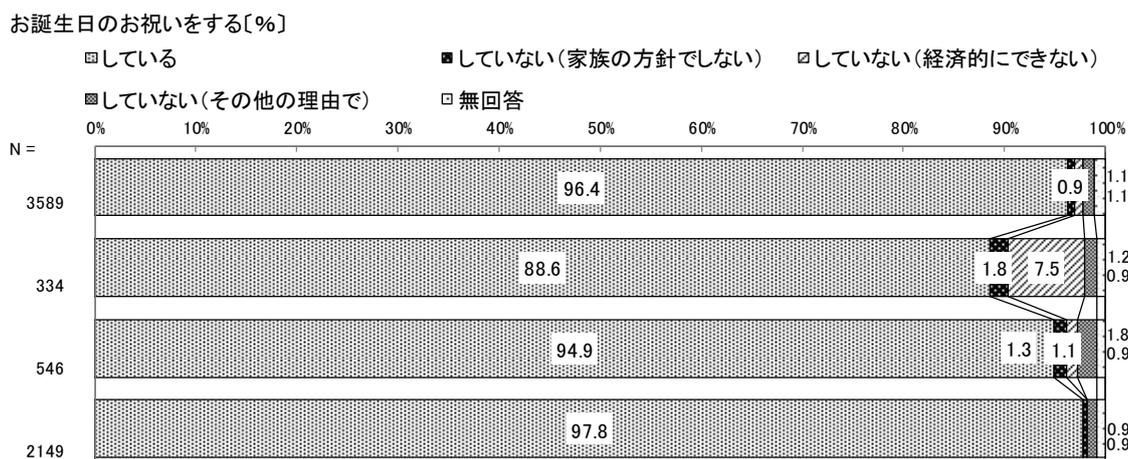
学年別では、小学5年で「している」が81.0%と特に多く、16・17歳では「していない(その他の理由で)」が38.5%と多い。

生活困難度別では、困窮家庭は、「している」が36.2%と少なく、「経済的にできない」が49.7%と多い。



7) お誕生日のお祝いをする

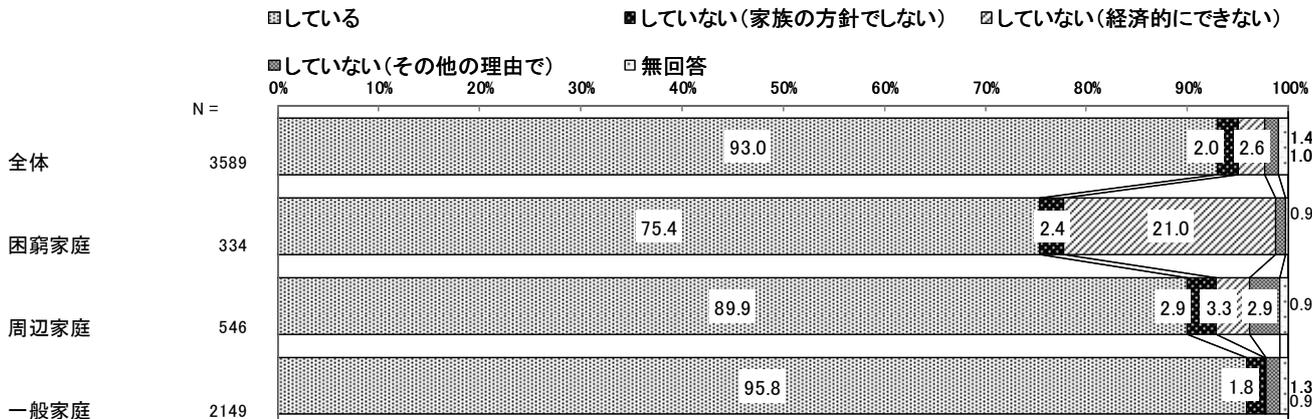
全体では、「している」が96.4%と最も多く、困窮家庭では「経済的にできない」が7.5%と他の区分に比べて多い。



8) クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる

全体では、しているが93.0%と最も多く、困窮家庭では「経済的にできない」が21.0%と他の区分に比べて多い。

クリスマスプレゼントや正月のお年玉をあげる[%]



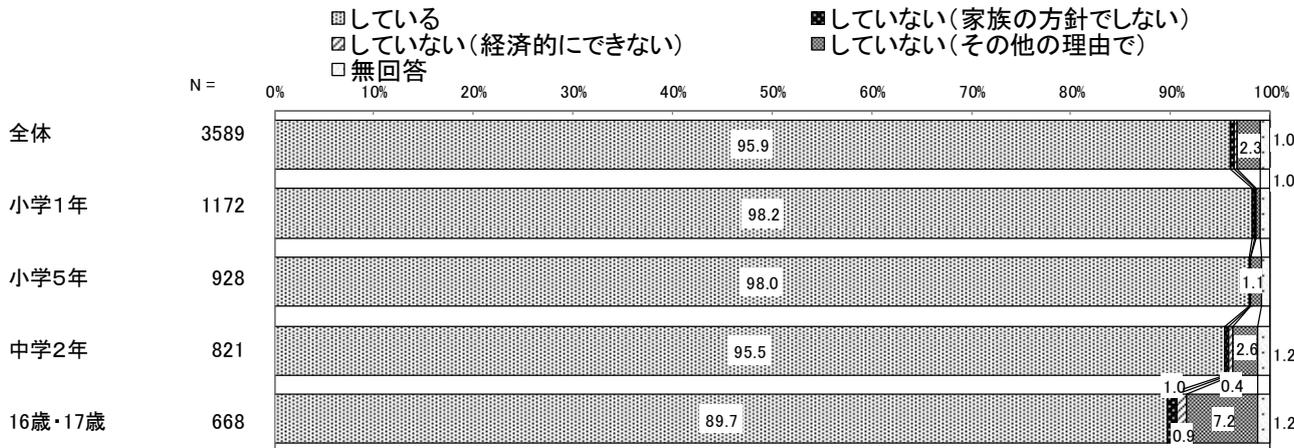
9) 子どもの学校行事などへ親が参加する

全体では、しているが95.9%と最も多い。

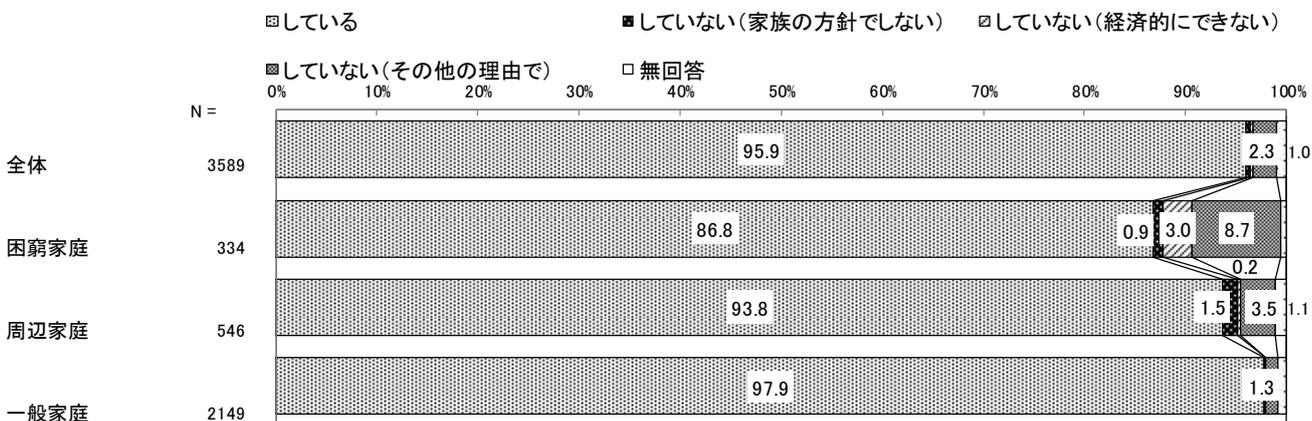
学年別では、16・17歳で「していない(その他の理由で)」が7.2%と多い。

生活困難度別では、困窮家庭で「経済的にできない」が3.0%と他の区分に比べて多い。

子どもの学校行事などへ親が参加する[%]



子どもの学校行事などへ親が参加する[%]



④教育・子育ての費用負担感

[教育費で負担が重いもの]

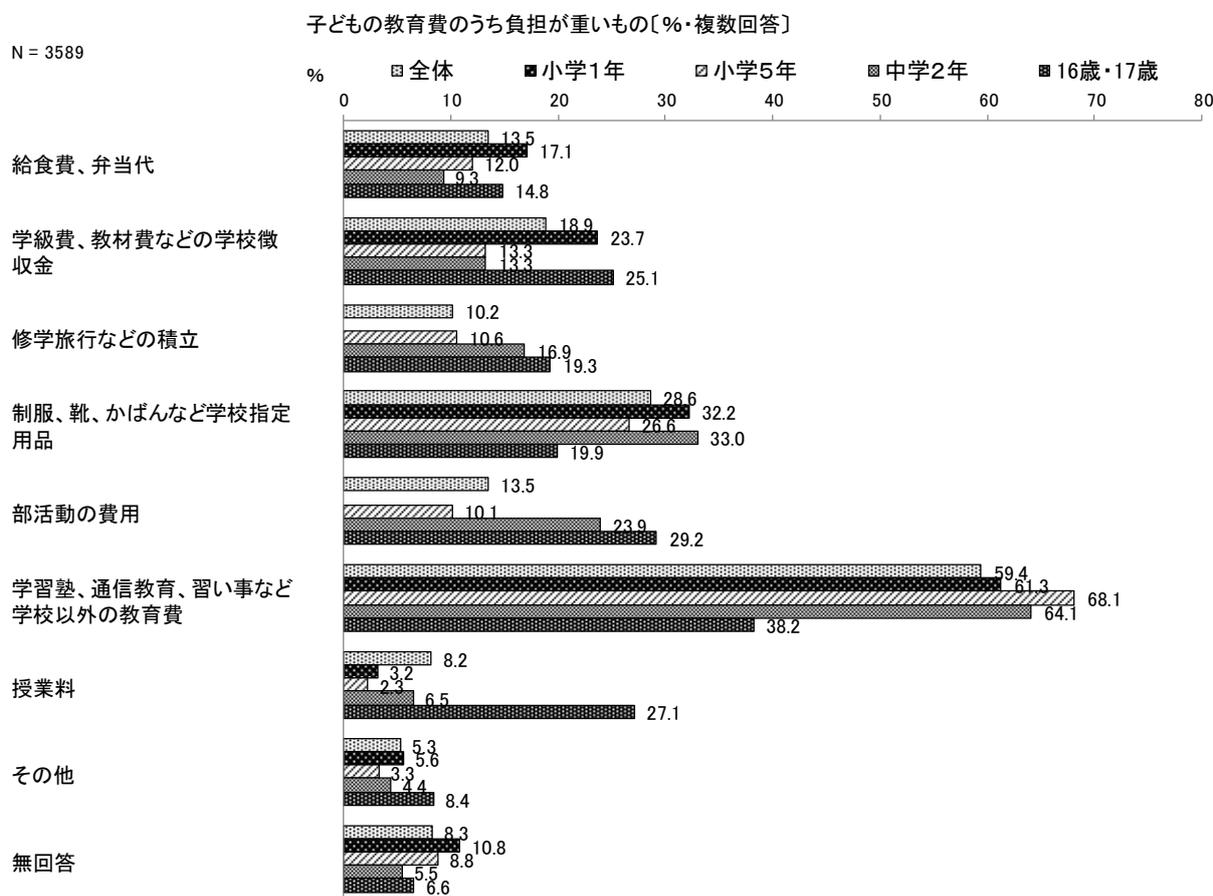
問 25 お子さんの教育費のうち負担が重いものは何ですか。

「学習塾、通信教育、習い事など学校以外の教育費」が全体では 59.4%と最も多く回答されている。

学年では、16歳・17歳は「学習塾、通信教育、習い事など学校以外の教育費」が 38.2%と他の学年と比べて少なく、「部活動の費用」、「授業料」、「学級費、教材などの学校徴収金」が増えている。

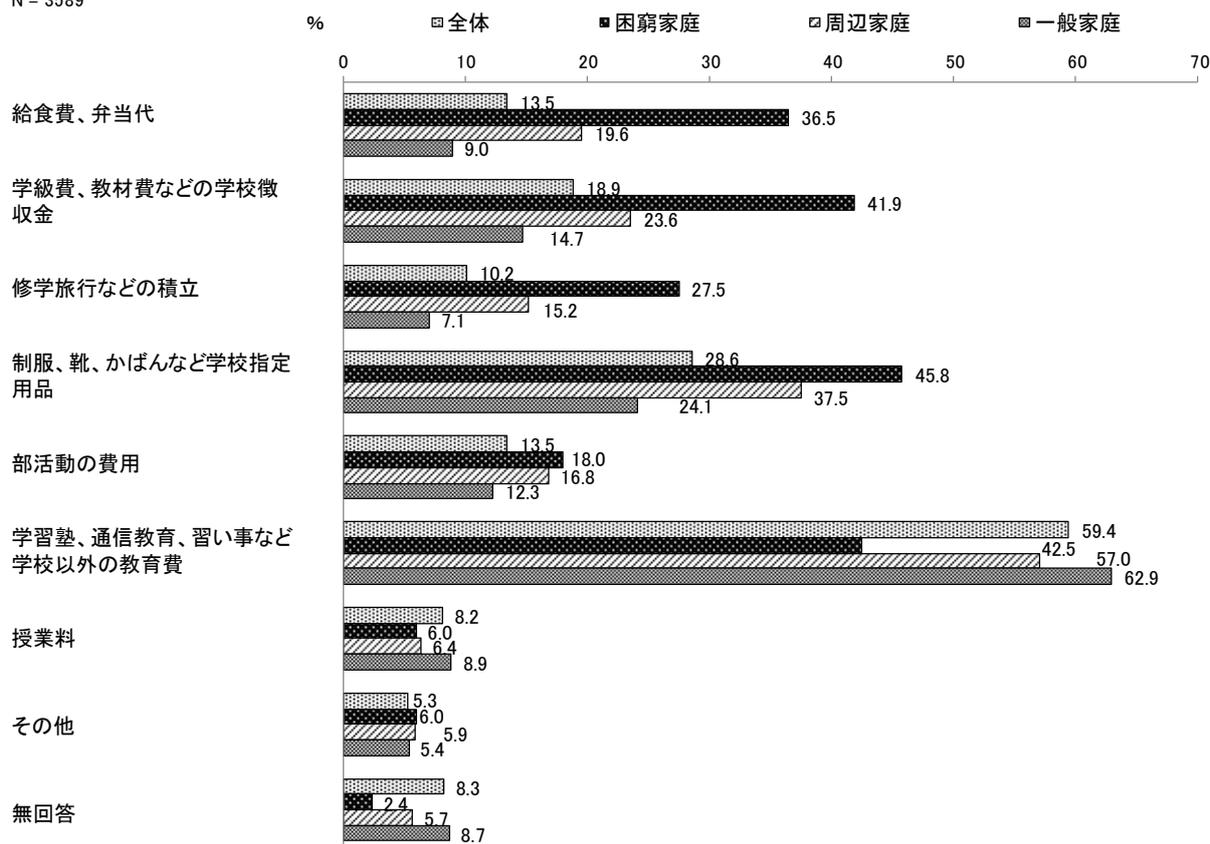
困窮家庭では、「学習塾、通信教育、習い事など学校以外の教育費」については 42.5%と高い割合であるものの、他の区分に比べて少なくなっている。これは経済的な理由により、「学習塾や通信教育を受けることができない」世帯が多いことが理由と考えられる。(30 ページ参照)

世帯構成別では、母子家庭：二世代で「給食費、弁当代」「学級費、教材費などの学校徴収金」「修学旅行などの積立」「制服、靴、かばんなど学校指定用品」が全体の割合を上回っている。



子どもの教育費のうち負担が重いもの[%・複数回答]

N = 3589



		子どもの教育費のうち負担が重いもの[%・複数回答]									
		全体	給食費、弁当代	学級費、教材費などの学校徴収金	修学旅行などの積立	制服、靴、かばんなど学校指定用品	部活動の費用	学習塾、通信教育、習い事など学校以外の教育費	授業料	その他	無回答
全体		3589	486	678	366	1028	485	2131	293	189	297
		100.0	13.5	18.9	10.2	28.6	13.5	59.4	8.2	5.3	8.3
世帯タイプ別	母子家庭：二世帯	230	48	71	42	88	34	120	15	12	11
		100.0	▲ 20.9	▲ 30.9	▲ 18.3	▲ 38.3	14.8	▽ 52.2	6.5	5.2	4.8
	母子家庭：三世帯	124	15	28	24	41	14	72	13	6	6
		100.0	12.1	22.6	▲ 19.4	33.1	11.3	58.1	10.5	4.8	4.8
	父子家庭：二世帯	94	11	15	6	25	13	48	8	5	12
		100.0	11.7	16.0	6.4	26.6	13.8	51.1	8.5	5.3	12.8
	父子家庭：三世帯	32	4	6	2	9	7	18	4	1	3
		100.0	12.5	18.8	6.3	28.1	21.9	56.3	12.5	3.1	9.4
二人親家庭：二世帯	2243	295	417	206	628	295	1383	178	120	180	
	100.0	13.2	18.6	9.2	28.0	13.2	△ 61.7	7.9	5.3	8.0	
二人親家庭：三世帯	815	105	131	78	222	112	466	70	41	82	
	100.0	12.9	▽ 16.1	9.6	27.2	13.7	57.2	8.6	5.0	10.1	
その他	51	8	10	8	15	10	24	5	4	3	
	100.0	15.7	19.6	15.7	29.4	19.6	47.1	9.8	7.8	5.9	

⑤家庭で親子が一緒に行う活動

子どもとほぼ毎日することは、全体では、学校生活(またはお子さんの仕事)の話が 59.6%と最も多く、ついでニュースやテレビ番組の話が 38.2%、お子さんの勉強を見るが 34.2%となっている。

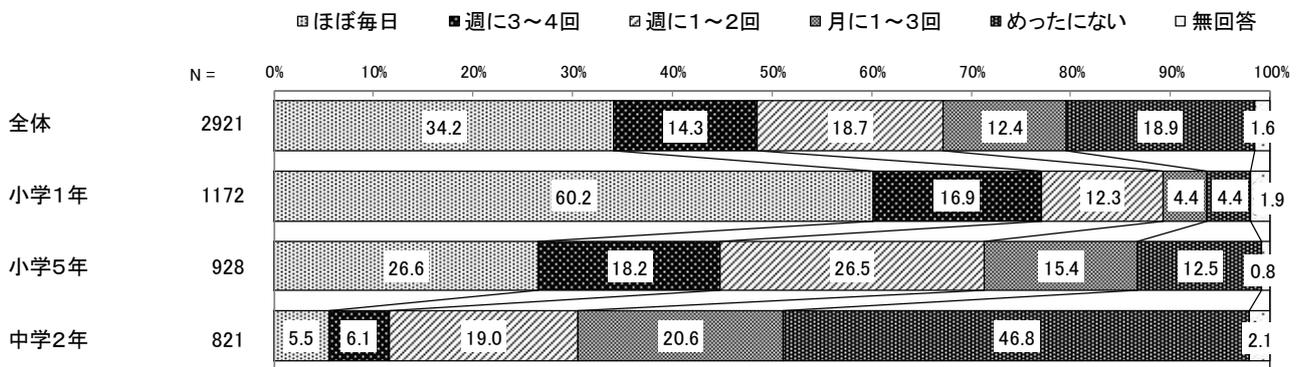
学年別では、小学1年で学校生活の話を「ほぼ毎日する」が 73.7%と多く、学年が上がると少なくなり、16歳・17歳で 43.9%である。

生活困難度別では、「めったにない」は、困窮家庭でお子さんと体を動かして遊ぶ(キャッチボール、自転車など)が 42.5%と多く、一緒に家の中で遊ぶ(読書、カードゲームなど)が 29.3%、一緒に料理や家事をするが 28.4%と続いている。

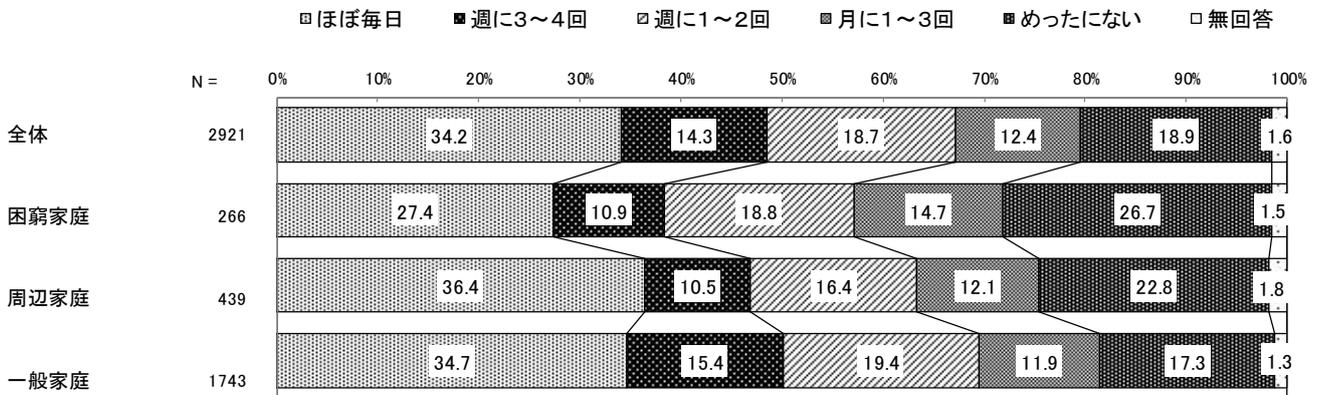
問 26 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることができますか。

1) お子さんの勉強を見る(中学2年まで)

お子さんの勉強を見る[%]



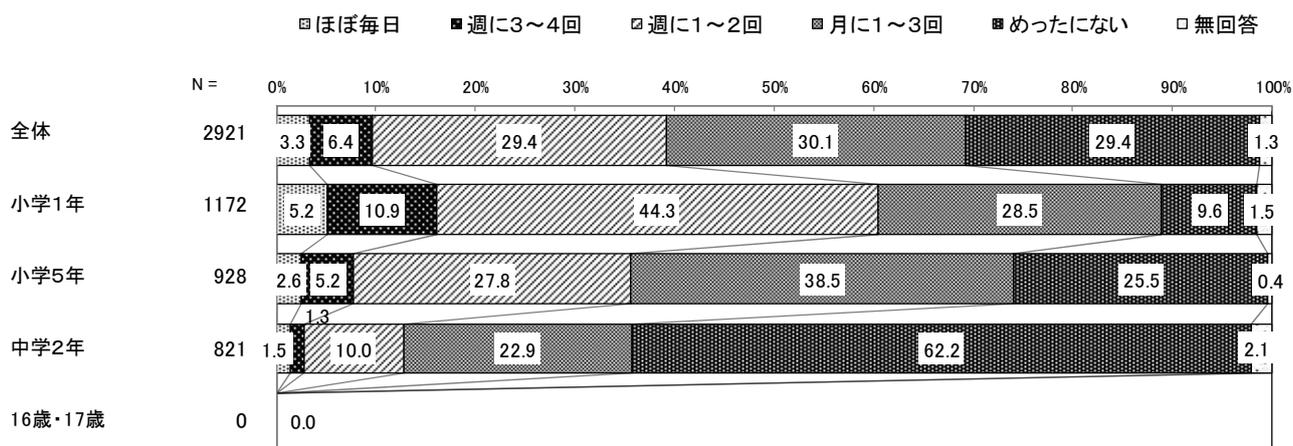
お子さんの勉強を見る[%]



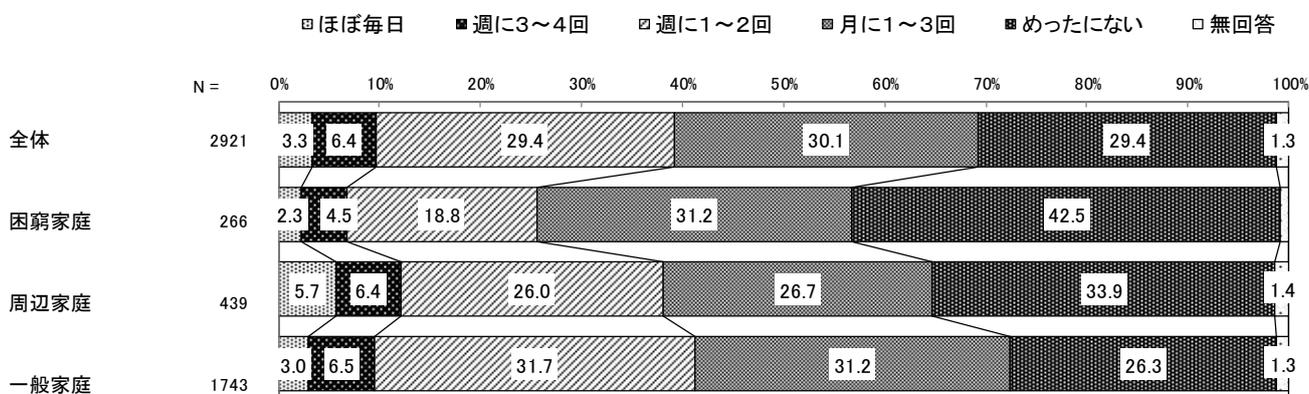
	全体	お子さんの勉強を見る[%]						
		ほぼ毎日	週に3~4回	週に1~2回	月に1~3回	めったにない	無回答	
全体	2921	998	417	546	363	551	46	
	100.0	34.2	14.3	18.7	12.4	18.9	1.6	
世帯タイプ別	母子家庭: 二世帯	172	40	15	36	25	54	2
	100.0	▼ 23.3	▽ 8.7	20.9	14.5	▲ 31.4	1.2	
	母子家庭: 三世帯	93	26	9	29	11	17	1
	100.0	28.0	9.7	▲ 31.2	11.8	18.3	1.1	
	父子家庭: 二世帯	77	28	10	10	9	17	3
	100.0	36.4	13.0	13.0	11.7	22.1	3.9	
	父子家庭: 三世帯	24	8	5	5	3	2	1
	100.0	33.3	20.8	20.8	12.5	8.3	4.2	
二人親家庭: 二世帯	1885	675	281	352	236	317	24	
100.0	35.8	14.9	18.7	12.5	▽ 16.8	1.3		
二人親家庭: 三世帯	630	214	89	111	72	132	12	
100.0	34.0	14.1	17.6	11.4	21.0	1.9		
その他	40	7	8	3	7	12	3	
100.0	▽ 17.5	20.0	7.5	17.5	30.0	▲ 7.5		

2) お子さんと体を動かして遊ぶ（キャッチボール、自転車など）（中学2年まで）

お子さんと体を動かして遊ぶ【%】

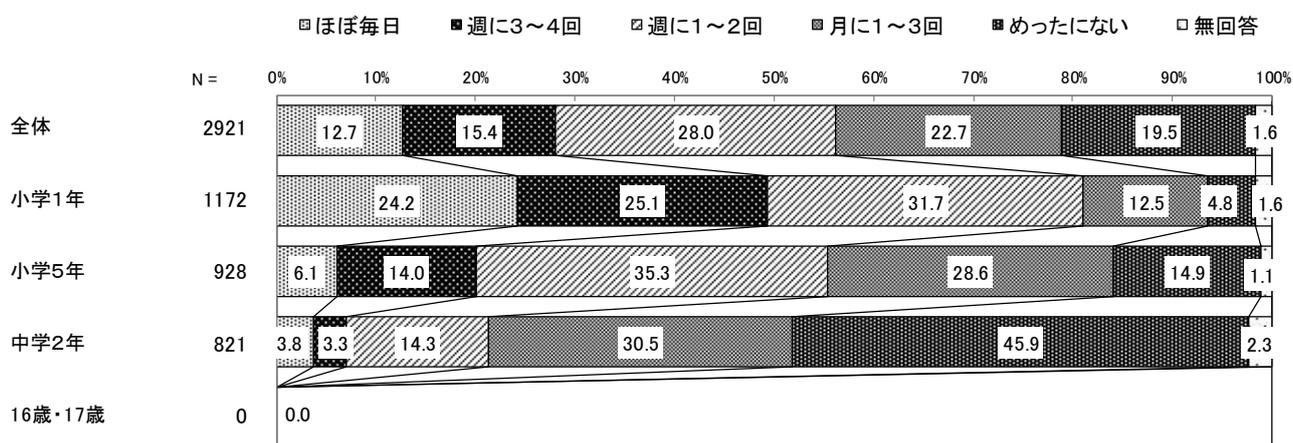


お子さんと体を動かして遊ぶ【%】

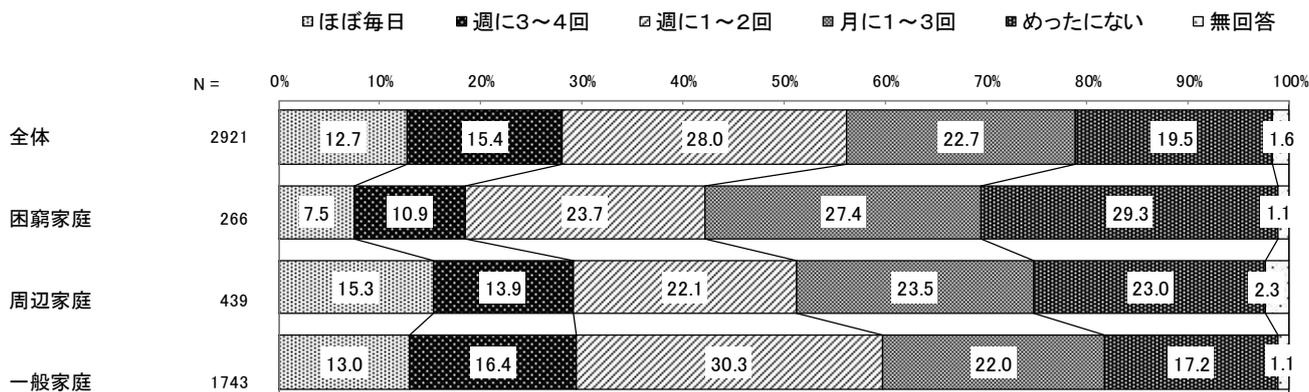


3) お子さんと一緒に家の中で遊ぶ（読書、カードゲームなど）（中学2年まで）

お子さんと一緒に家の中で遊ぶ【%】

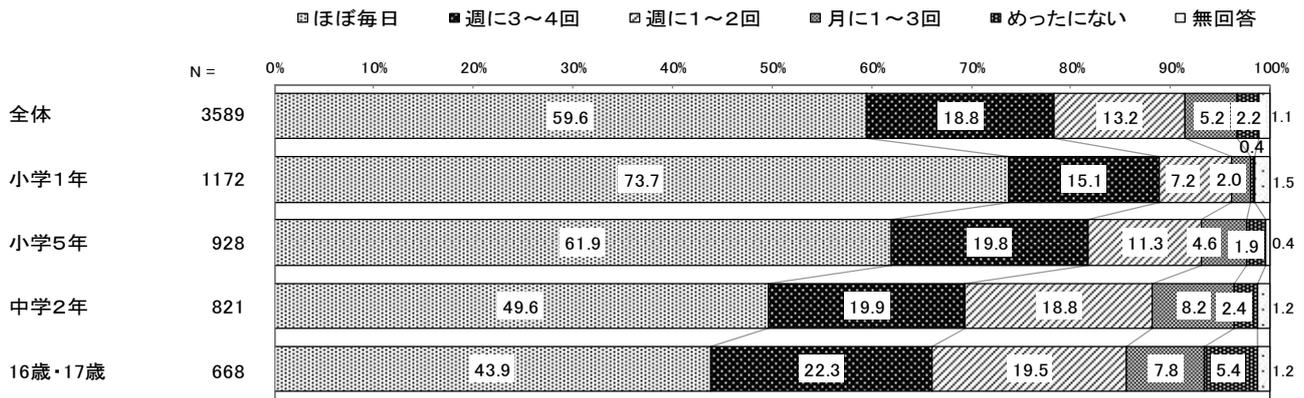


お子さんと一緒に家の中で遊ぶ【%】

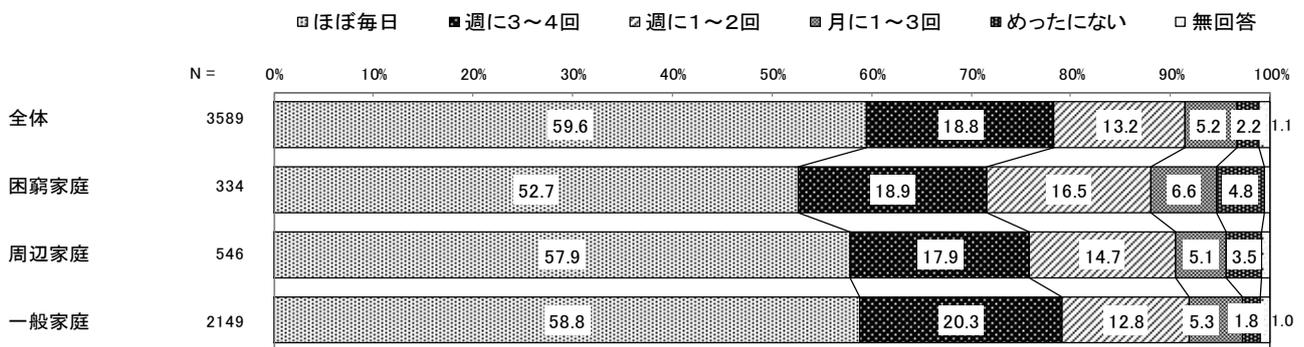


4) お子さんと学校生活（またはお子さんの仕事）の話をする

お子さんと学校生活や子どもの仕事の話をする[%]



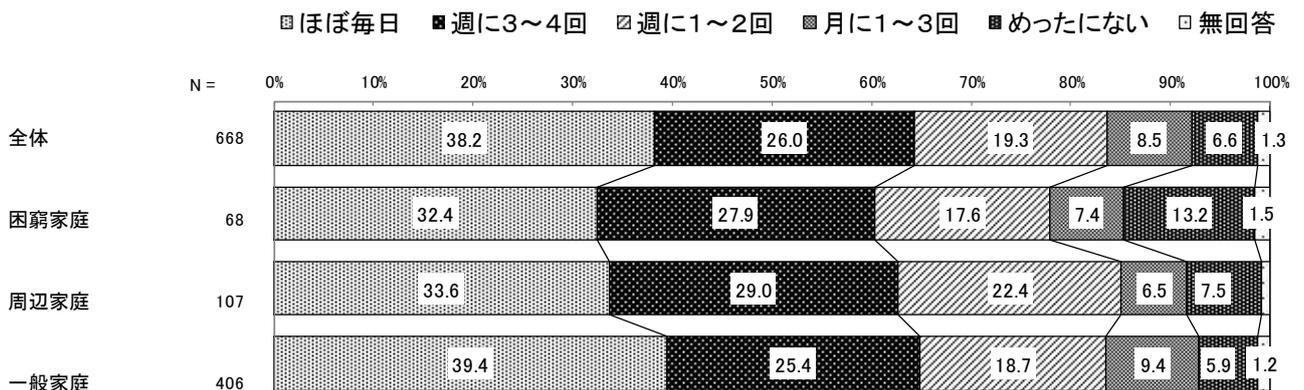
お子さんと学校生活や子どもの仕事の話をする[%]



	全体	お子さんと学校生活や子どもの仕事の話をする[%]						
		ほぼ毎日	週に3~4回	週に1~2回	月に1~3回	めったにない	無回答	
全体	3589	2138	673	473	186	79	40	
	100.0	59.6	18.8	13.2	5.2	2.2	1.1	
世帯タイプ別	母子家庭: 二世帯	230	137	33	32	17	9	2
		100.0	59.6	14.3	13.9	7.4	3.9	0.9
	母子家庭: 三世帯	124	77	20	16	7	3	1
		100.0	62.1	16.1	12.9	5.6	2.4	0.8
	父子家庭: 二世帯	94	60	19	9	2	3	1
		100.0	63.8	20.2	9.6	2.1	3.2	1.1
	父子家庭: 三世帯	32	12	12	6	1	1	-
		100.0	▽ 37.5	▲ 37.5	18.8	3.1	3.1	-
	二人親家庭: 二世帯	2243	1363	419	286	111	42	22
	100.0	60.8	18.7	12.8	4.9	1.9	1.0	
二人親家庭: 三世帯	815	471	158	115	42	19	10	
	100.0	57.8	19.4	14.1	5.2	2.3	1.2	
その他	51	18	12	9	6	2	4	
	100.0	▼ 35.3	23.5	17.6	△ 11.8	3.9	▲ 7.8	

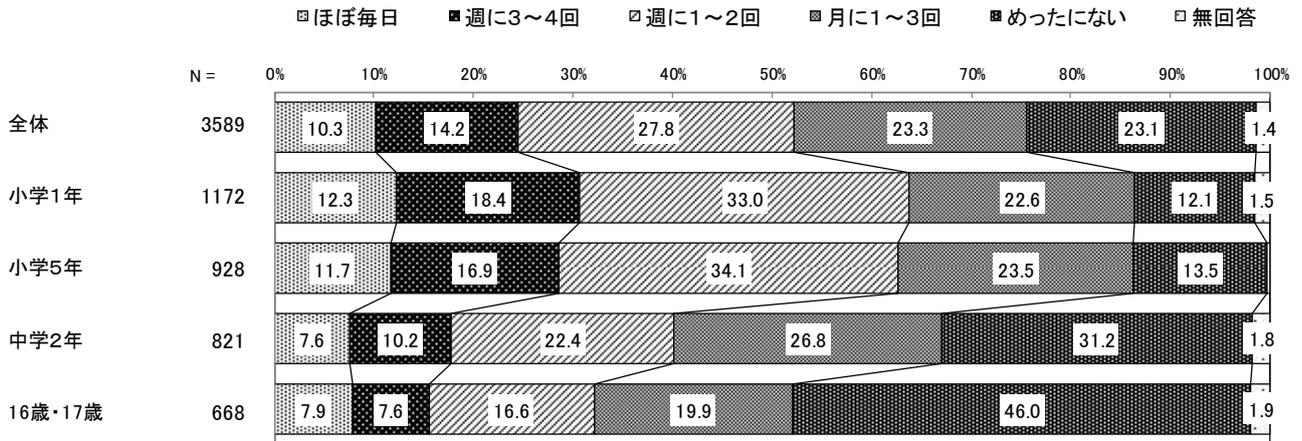
5) お子さんとニュースやテレビ番組の話をする（16歳・17歳のみ）

お子さんとニュースやテレビ番組の話をする[%]

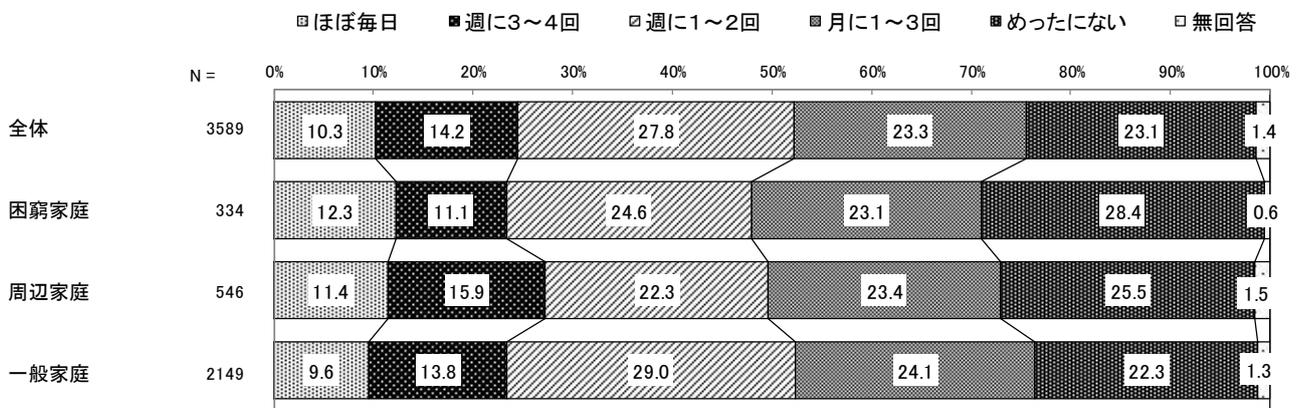


6) お子さんと一緒に料理や家事をする

お子さんと一緒に料理や家事をする[%]

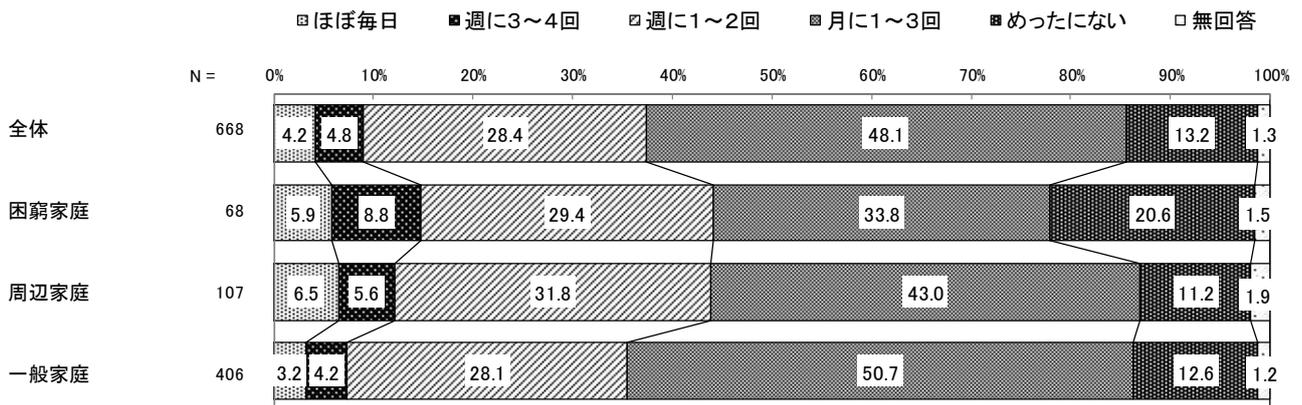


お子さんと一緒に料理や家事をする[%]



7) お子さんと一緒に外出をする (16歳・17歳のみ)

お子さんと一緒に外出をする[%]



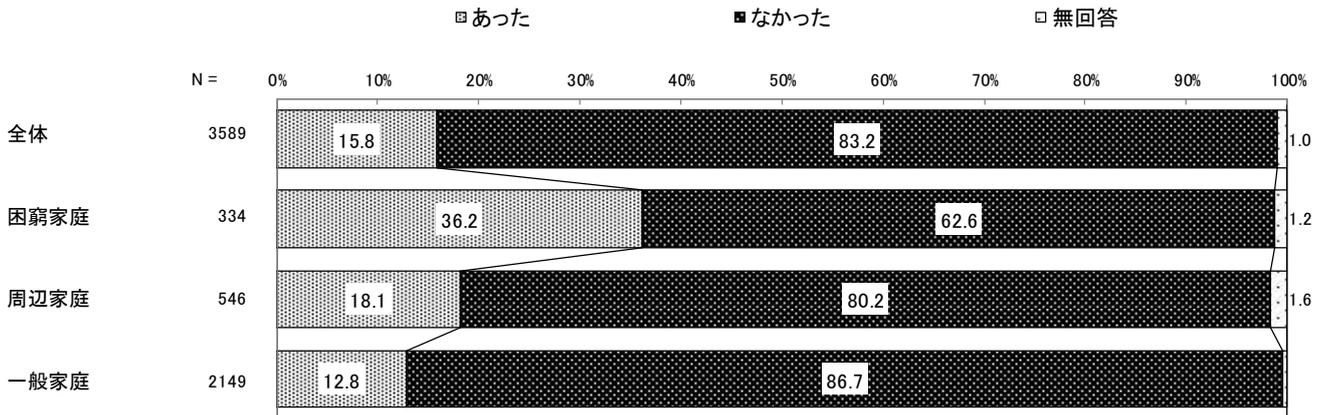
⑥医療機関の受診

[医療機関で受診できなかったこと]

問 27 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。

全体では、15.8%の保護者が過去1年間に、子どもを医療機関で受診させなかったことが「あった」と回答しており、困窮家庭では36.2%と多い。

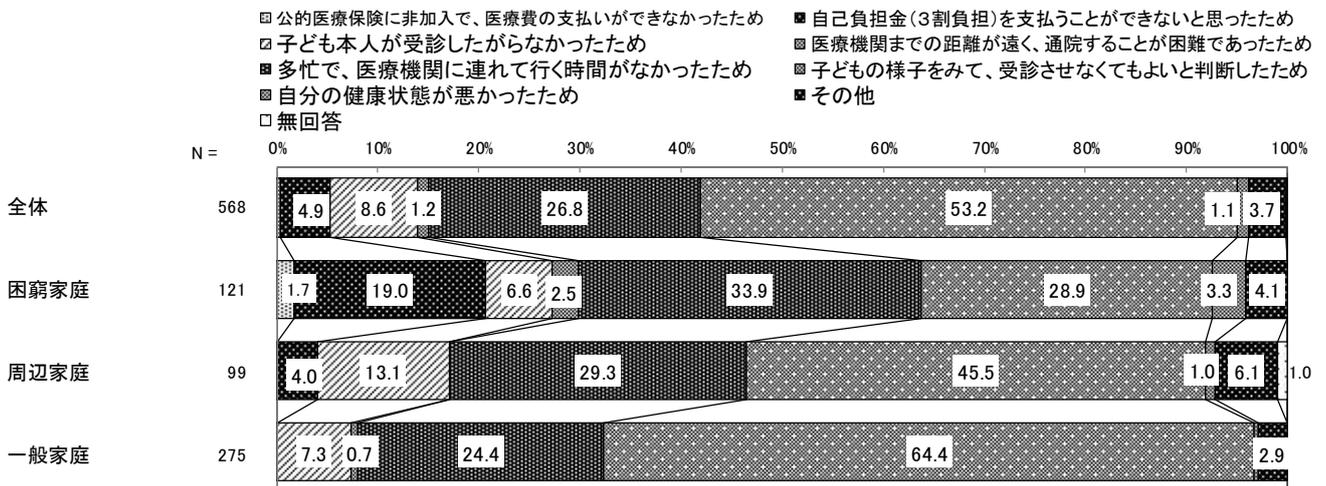
過去1年間に医療機関で受診させなかったこと[%]



問 27-1 「1 あった」と回答した方にお伺いします。その理由は、何ですか。

受診させなかった理由は、全体では「子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため」が53.2%と多いが、困窮家庭では「公的医療保険に非加入で、医療費の支払いができなかったため」と「自己負担金(3割負担)を支払うことができないと思ったため」が合計で20.7%回答されている。

医療機関を受けさせなかった理由[%]



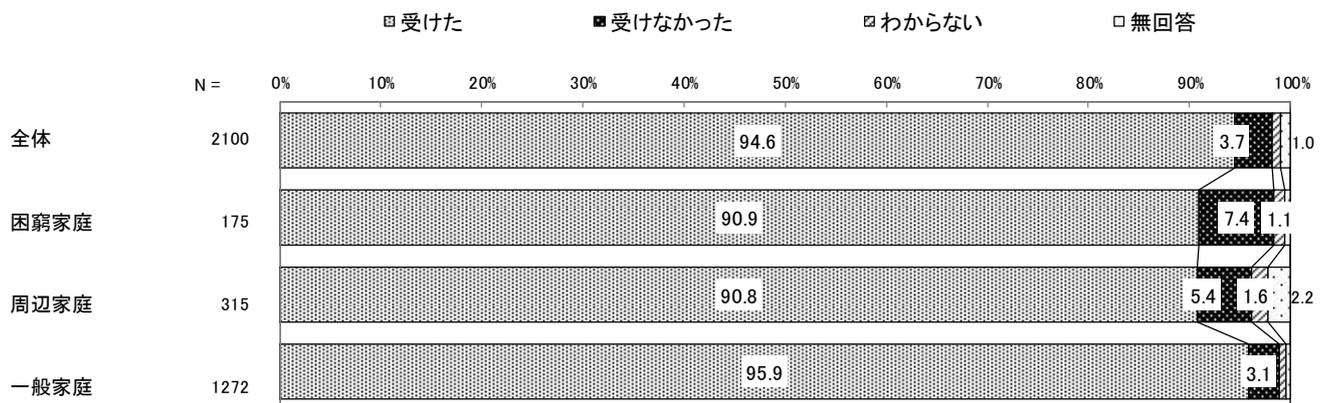
	全体	医療機関を受けさせなかった理由[%]									
		公的医療保険に非加入で、医療費の支払いができなかったため	自己負担金(3割負担)を支払うことができないと思ったため	子ども本人が受診しなかったため	医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため	多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため	子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため	自分の健康状態が悪かったため	その他	無回答	
全体	568	2	28	49	7	152	302	6	21	1	
	100.0	0.4	4.9	8.6	1.2	26.8	53.2	1.1	3.7	0.2	
世帯タイプ別	母子家庭：二世帯	52	2	9	11	-	13	13	1	2	1
		100.0	▲ 3.8	▲ 17.3	▲ 21.2	-	25.0	▼ 25.0	1.9	3.8	▲ 1.9
	母子家庭：三世帯	17	-	1	-	-	9	6	1	-	-
		100.0	-	5.9	-	-	△ 52.9	35.3	5.9	-	-
	父子家庭：二世帯	16	-	-	-	-	5	10	-	1	-
		100.0	-	-	-	-	31.3	62.5	-	6.3	-
	父子家庭：三世帯	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-
		100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
	二人親家庭：二世帯	375	-	13	29	6	98	209	2	18	-
	100.0	-	3.5	7.7	1.6	26.1	55.7	0.5	4.8	-	
二人親家庭：三世帯	99	-	4	7	1	27	59	1	-	-	
	100.0	-	4.0	7.1	1.0	27.3	59.6	1.0	-	-	
その他	6	-	1	2	-	-	2	1	-	-	
	100.0	-	16.7	△ 33.3	-	-	33.3	▲ 16.7	-	-	

問 28 お子さんの予防接種と乳幼児健診の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。

1) 定期予防接種（小学1年・5年のみ）

定期予防接種は、いずれの区分も「受けた」が90%を超えているが、生活困難度家庭の5%程度が「受けなかった」と回答している。

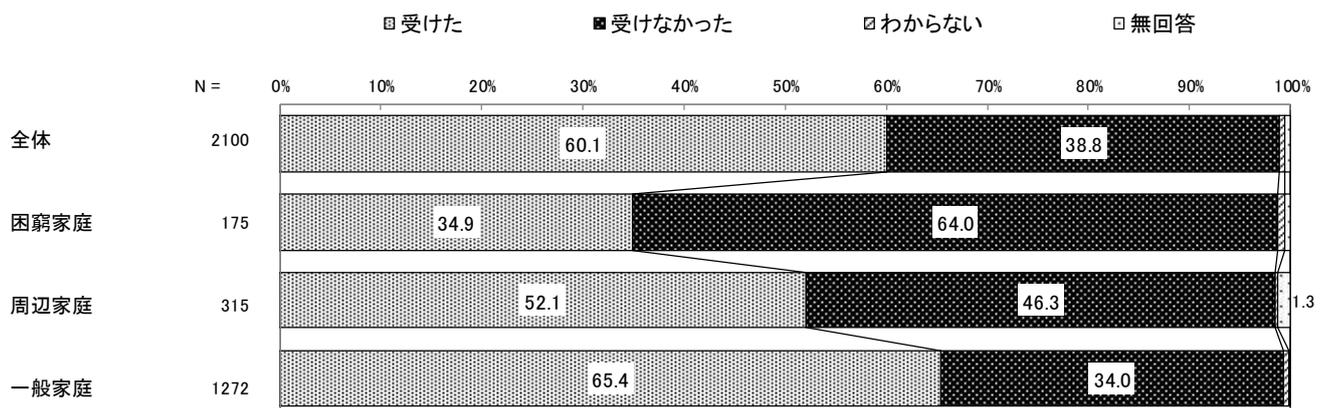
定期予防接種[%]



2) インフルエンザの任意予防接種 ※過去1年間（小学1年・5年のみ）

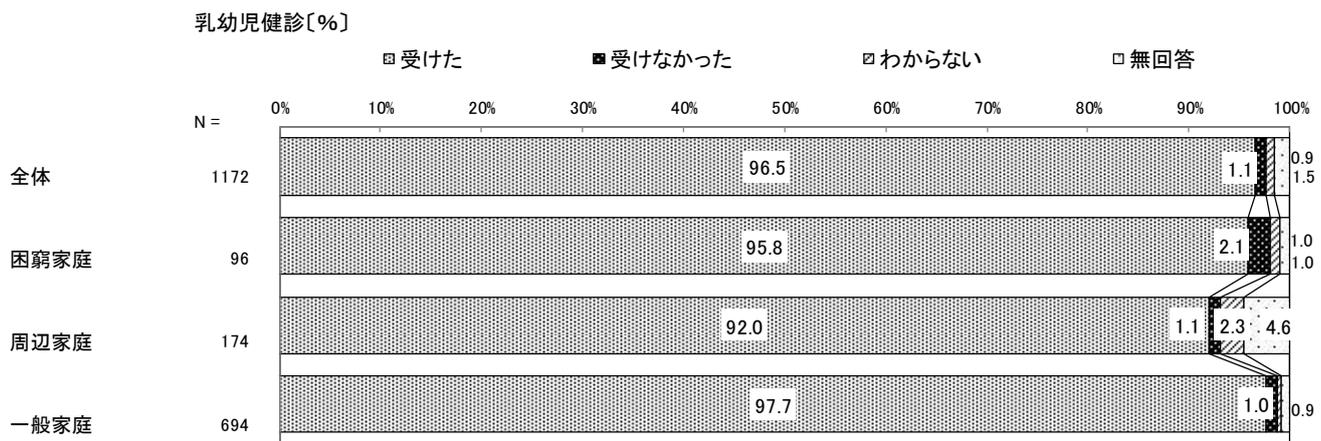
インフルエンザの任意予防接種（過去1年間）は、全体では「受けた」が60%程度で、困窮家庭は34.9%と少ない。

インフルエンザの任意予防接種[%]



3) 乳幼児健診（小学1年のみ）

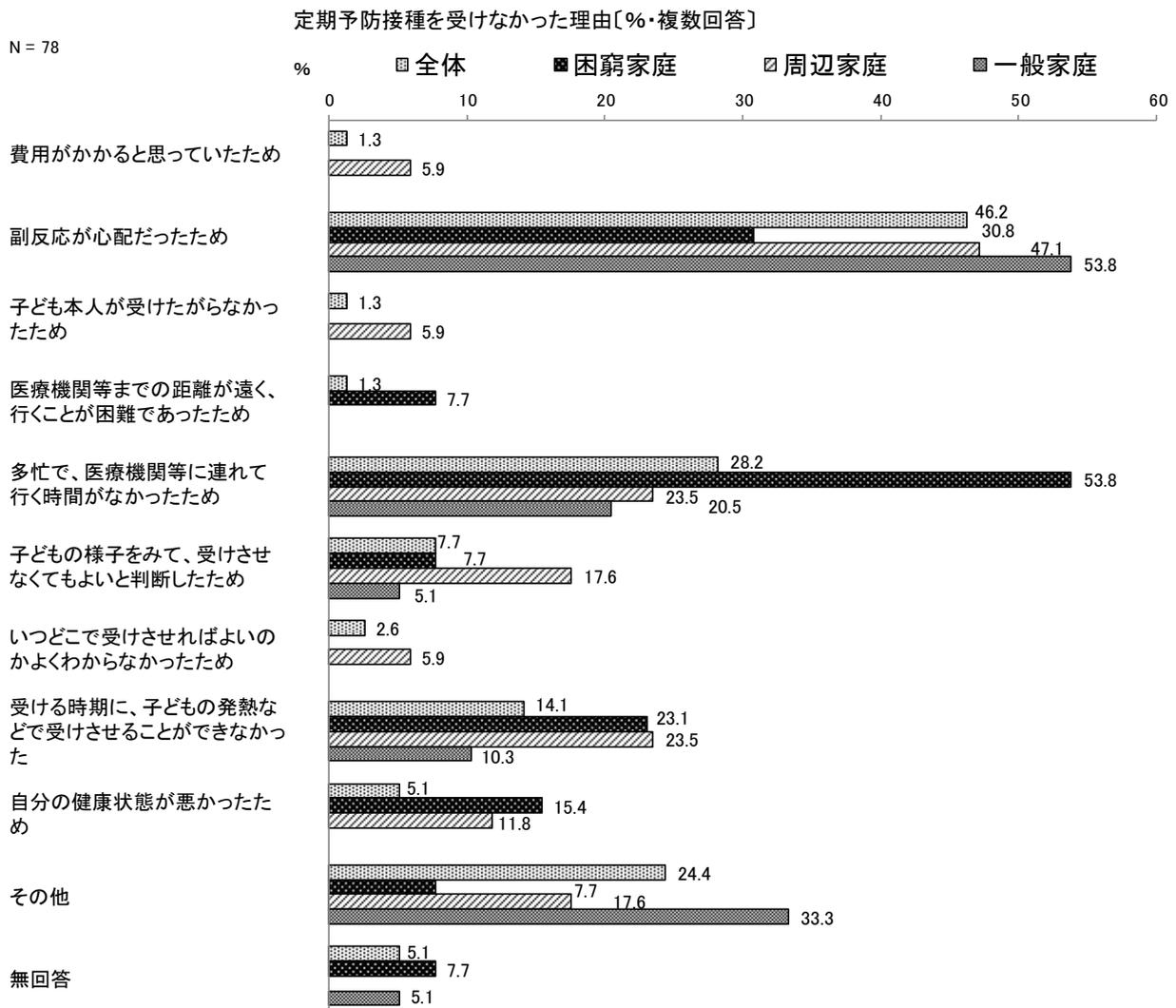
乳幼児健診は、いずれの区分も「受けた」が90%を超えている。



問 29 定期予防接種(無料)について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。定期予防接種を受けないことがあったのはなぜですか。

全体では、「副反応が心配だったため」が46.2%と多く、「多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため」が28.2%と続いている。

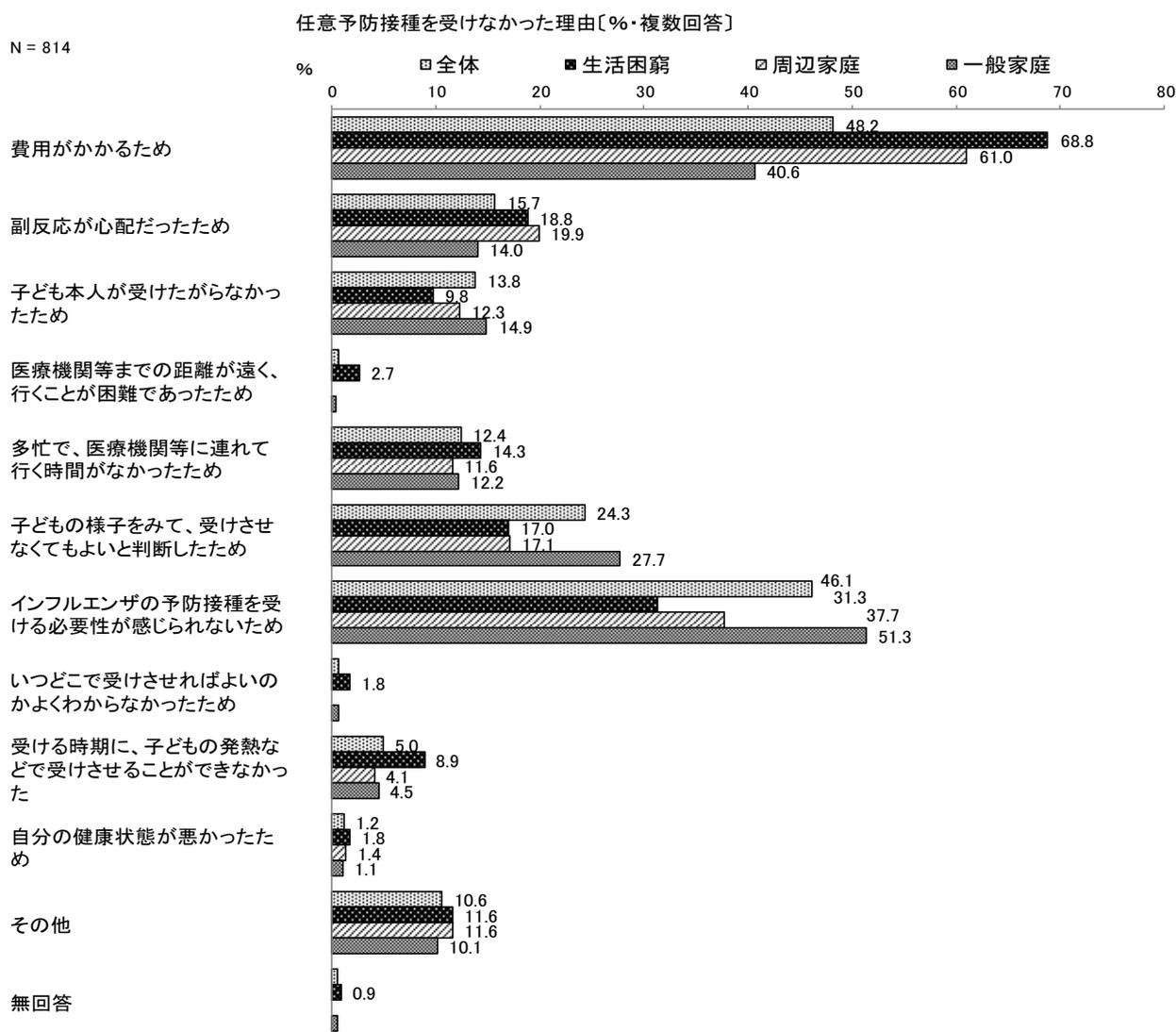
困窮家庭は「多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため」が53.8%と多い。



問 30 インフルエンザの任意予防接種(有料)について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。任意予防接種を受けないことがあったのはなぜですか。

全体では、「費用がかかるため」が 48.2%と多く、「インフルエンザの予防接種を受ける必要性を感じられないため」が 46.1%と続いている。

生活困難家庭では、「費用がかかるため」が 60%を超えている。一般家庭では、「インフルエンザの予防接種を受ける必要性を感じられないため」が 51.3%と多く、「費用がかかるため」が 40.6%、「子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため」が 27.7%と続いている。



問 31 乳幼児健診(無料)について、「2 受けなかった」と回答した方にお伺いします。乳幼児健診を受けないことがあったのはなぜですか。(小学1年生のみ)

困窮家庭では、「医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため」、「多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため」、「子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため」が多い。

	乳幼児健診を受けなかった理由[件・複数回答]										
	全体	費用がかかるかと思っていたため	子ども本人が受けたがらなかったため	医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため	多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため	子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため	いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかったため	受ける時期に、子どもの発熱などで受けさせることができなかった	自分の健康状態が悪かったため	その他	無回答
小学1年	13	-	-	1	2	2	-	2	-	6	2